

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-10

< 第33週 > 手足口病の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
< 7月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.11-13

< 手足口病 >
本年の流行のピークは第30週で定点当たり報告数8.83であり、前年のピークであった第31週の1.19よりかなり多く、現時点では過去10年間では2011年に次ぐ規模である



病原体情報
P.14-16

パラインフルエンザウイルス1型, 2型, 3型, 4型 2011~2013年



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報
P.17-20

世界におけるインフルエンザ流行状況 / ウガンダでクリミア・コンゴ出血熱の患者が発生しました



感染症の話
P.21

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(33週)
P.22-27



グラフ総覧(7月)
P.28-33



7月のデータ
P.34-36



33週のデータ
P.37-50



発生動向総覧

< 第33週コメント > 8月21日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核337例

3類感染症

コレラ1例

感染地域: フィリピン

細菌性赤痢4例

菌種: *S. boydii*(C群)1例__感染地域: 東京都

S. sonnei(D群)3例__感染地域: 山梨県1例、カンボジア1例、インド1例

腸管出血性大腸菌感染症184例(有症者130例、うちHUS 6例)

感染地域: 国内181例、韓国1例、国内・国外不明2例

国内の多い感染地域: 東京都14例*、埼玉県13例**、愛知県13例、神奈川県9例、大阪府9例、熊本県8例***、岐阜県7例、兵庫県7例、京都府6例、栃木県5例、三重県5例

* 保育園における集団感染例を含む(O103 VT1とO26 VT1)

** 保育園における集団感染例を含む(O26 VT1)

*** 第32週に報告された保育園における集団感染例を含む(O26 VT1)

年齢群: 0歳(2例)、1歳(16例)、2歳(8例)、3歳(3例)、4歳(8例)、5歳(2例)、6歳(4例)、7歳(3例)、8歳(5例)、9歳(3例)、10代(27例)、20代(36例)、30代(21例)、40代(16例)、50代(8例)、60代(11例)、70代(7例)、80代(3例)、90代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(86例)、O26 VT1(29例)、O157 VT2(14例)、O157 VT不明(9例)、O103 VT1(8例)、O26 VT1・VT2(4例)、O121 VT2(4例)、O26 VT不明(3例)、O55 VT1(3例)、O111 VT1(3例)、O157 VT1(3例)、O145 VT1・VT2(2例)、O91 VT1(1例)、O103 VT不明(1例)、O121 VT不明(1例)、O128 VT1(1例)、O168 VT2(1例)、その他・不明(11例)

累積報告数: 2,019例(有症者1,380例、うちHUS 40例、死亡2例)

4類感染症

- E型肝炎1例 感染地域: 広島県__感染源: 猪肉/鹿肉の可能性
- A型肝炎1例 感染地域: ケニア
- チクングニア熱1例 感染地域: カンボジア
- デング熱11例 感染地域: カンボジア3例、インドネシア3例、タイ2例、シンガポール1例、フィリピン1例、香港/ベトナム1例
- 日本紅斑熱1例 感染地域: 国内(都道府県不明)
- マラリア1例 熱帯熱__感染地域: ナイジェリア
- レジオネラ症31例(肺炎型29例、無症状病原体保有者2例)
 感染地域: 福島県3例、千葉県3例、宮城県2例、富山県2例、静岡県2例、三重県2例、広島県2例、岩手県1例、秋田県1例、茨城県1例、群馬県1例、埼玉県1例、新潟県1例、山梨県1例、長野県1例、岐阜県1例、愛知県1例、兵庫県1例、山口県1例、国内(都道府県不明)3例
 年齢群: 30代(1例)、40代(3例)、50代(3例)、60代(11例)、70代(9例)、80代(2例)、90代(1例)、100代(1例)

5類感染症

- アメーバ赤痢14例(腸管アメーバ症12例、腸管外アメーバ症2例)
 感染地域: 福島県4例、大阪府2例、山形県1例、静岡県1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)3例、インドネシア1例、タイ1例
 感染経路: 性的接触9例(異性間7例、異性間・同性間不明2例)、経口感染2例、不明3例
- ウイルス性肝炎2例 B型1例__感染経路: 性的接触(異性間・同性間不明)
 サイトメガロウイルス1例__感染経路: 不明
- 急性脳炎1例 ヒトヘルペスウイルス6型__年齢群: 0歳
- クロイツフェルト・ヤコブ病2例
 孤発性プリオン病古典型1例
 遺伝性プリオン病家族性1例
- 後天性免疫不全症候群15例(AIDS 4例、無症候9例、その他2例)
 感染地域: 国内14例、国内・国外不明1例
 感染経路: 性的接触14例(異性間2例、同性間12例)、不明1例
- ジアルジア症1例 感染地域: 国内(都道府県不明)
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症2例(うち肺炎のみ1例__菌検出検体: 血液2例)
 年齢群: 1歳(1例)、60代(1例)
- 侵襲性肺炎球菌感染症9例(うち髄膜炎のみ2例、肺炎のみ3例__菌検出検体: 血液7例、血液・髄液1例、髄液1例)
 年齢群: 0歳(1例)、50代(1例)、60代(2例)、70代(1例)、80代(4例)、うち1例死亡
- 梅毒25例(早期顕症I期5例、早期顕症II期12例、無症候8例)
- 破傷風2例 年齢群: 70代(1例)、80代(1例)
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例
 遺伝子型: VanA __菌検出検体: 血液

風しん61例(検査診断例44例、臨床診断例17例)

感染地域 : 東京都15例、大阪府9例、埼玉県4例、神奈川県3例、
愛知県3例、京都府3例、滋賀県2例、兵庫県2例、山口
県2例、北海道1例、茨城県1例、千葉県1例、富山県
1例、静岡県1例、広島県1例、高知県1例、福岡県1例、
佐賀県1例、国内(都道府県不明)9例

年齢群 : 0歳(1例)、2歳(2例)、4歳(1例)、10～14歳(1例)、15～
19歳(3例)、20～24歳(6例)、25～29歳(7例)、30～34歳
(3例)、35～39歳(10例)、40代(14例)、50代(9例)、60代
(3例)、70代(1例)

累積報告数 : 13,747例(検査診断例9,412例、臨床診断例4,335例)

麻疹6例(麻疹(検査診断例1例、臨床診断例2例)、修飾麻疹3例)

感染地域 : 滋賀県1例、大阪府1例、兵庫県1例、国内(都道府県
不明)3例

年齢群 : 20～24歳(1例)、35～39歳(1例)、40代(3例)、60代(1例)

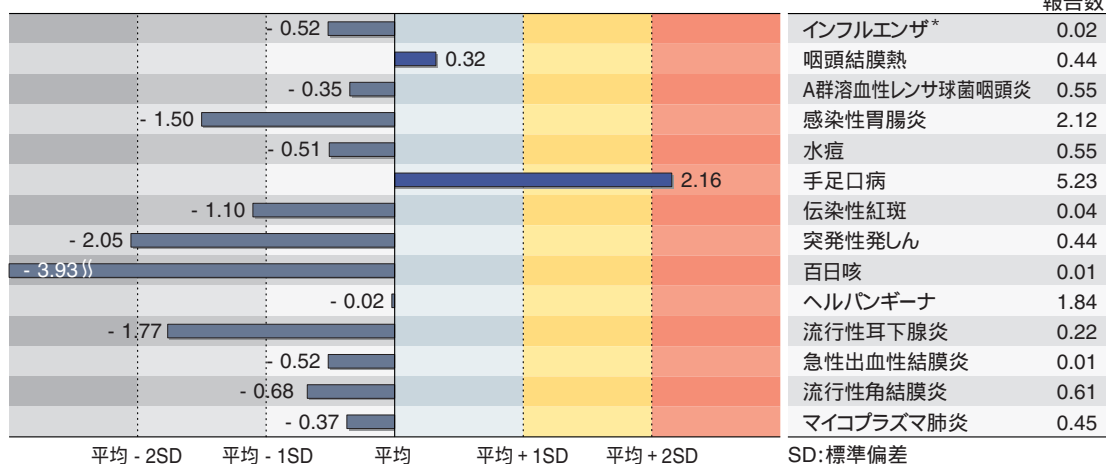
累積報告数 : 187例(麻疹(検査診断例67例、臨床診断例62例)、
修飾麻疹58例)

(補) 2012年第33週から2013年第32週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎2例(感
染地域(感染源): 静岡県1例(不明)、三重県1例(不明))、日本紅斑熱1例(感染地域 : 宮崎
県)、マラリア1例(熱帯熱__感染地域 : ガボン)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺
伝子型 : 不明__菌検出検体 : 尿)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第33週)



当該週と過去5年間の平均 (過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均) との差をグラフ上に表現した。(* 2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は第18週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.81)、岐阜県(0.06)、長野県(0.04)である。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,281例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約78%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は大分県(2.31)、宮崎県(2.17)、佐賀県(1.65)である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は福井県(1.32)、茨城県(1.11)、鳥取県(1.00)である。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は大分県(7.44)、島根県(5.96)、徳島県(5.35)である。

水痘の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は岩手県(1.08)、福島県(1.04)、秋田県(0.91)である。

手足口病の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は新潟県(14.28)、福島県(10.04)、長野県(9.06)である。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は富山県(0.72)、宮城県(0.17)、新潟県(0.15)である。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は佐賀県(0.04)、大阪府(0.03)、福岡県(0.03)、沖縄県(0.03)である。

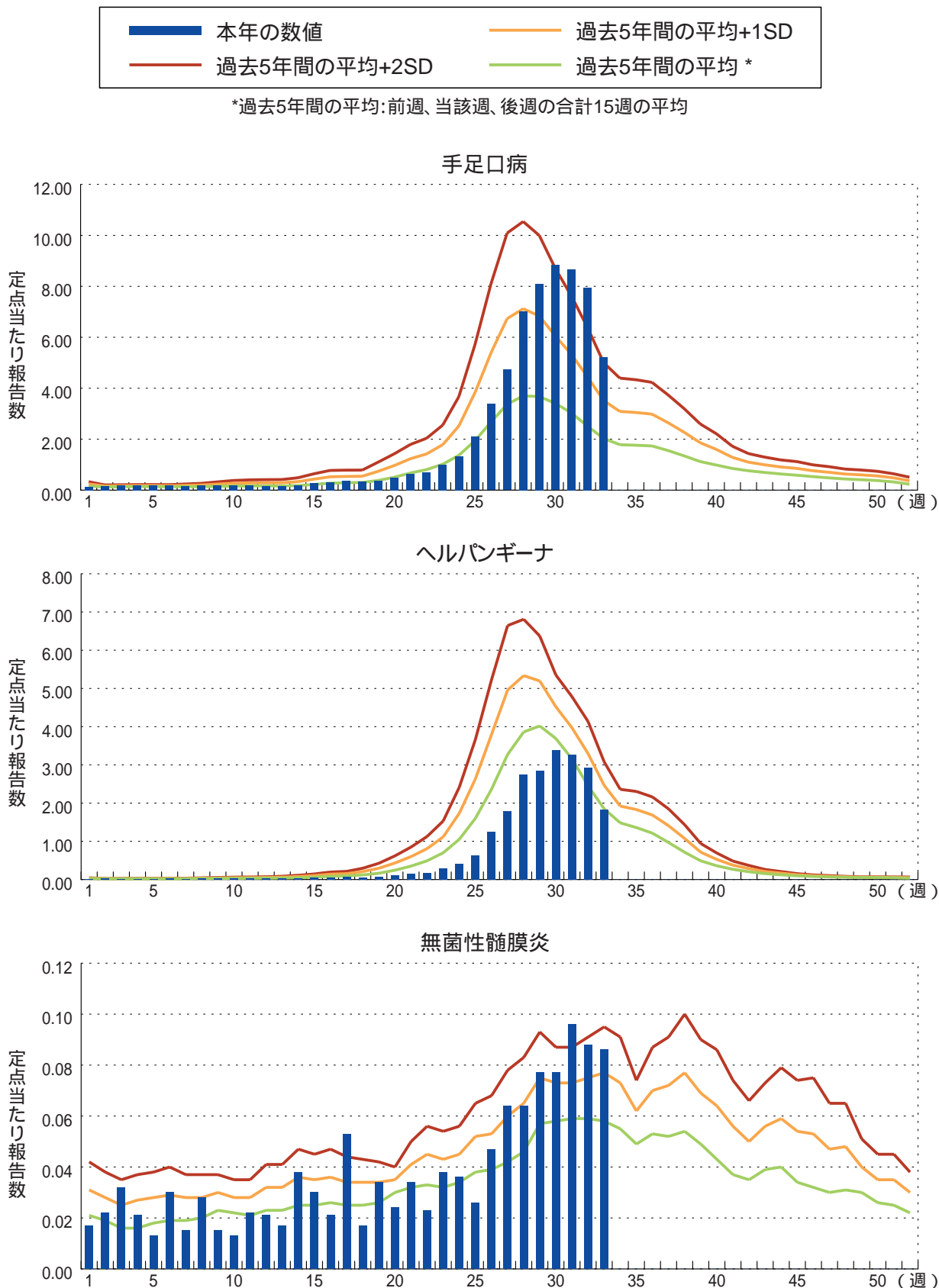
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(5.61)、高知県(5.13)、山形県(4.68)である。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は福井県(1.86)、福島県(0.64)、高知県(0.63)である。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は福島県(2.71)、富山県(1.80)、宮城県(1.75)である。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2013年第33週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



7月コメント

性感染症について (8月12日集計分、28～31ページ「グラフ総覧」参照)

4つの性感染症(性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症)は性感染症定点医療機関(全国約1,000カ所)から毎月報告される。2013年7月分の報告を行った性感染症定点医療機関数は974(産婦人科・産科・婦人科: 469、泌尿器科: 410、皮膚科: 83、性病科: 12)であった。

発生動向の概要

2013年7月は、対象4疾患の中では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。以下疾患毎に、定点当たり報告数、過去5年間の同時期との比較(図2) 男女別・年齢群(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)別患者報告数又は定点当たり報告数(図3)の概要を示す。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(7月)

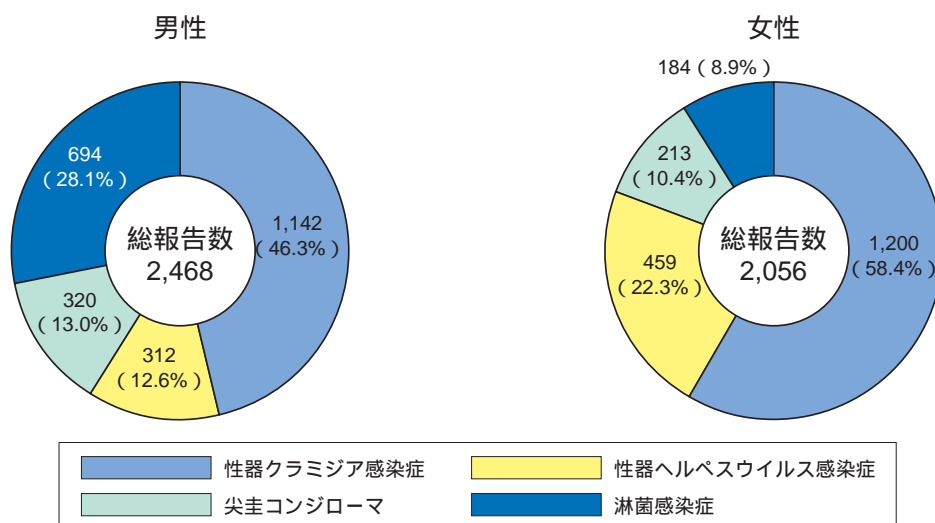
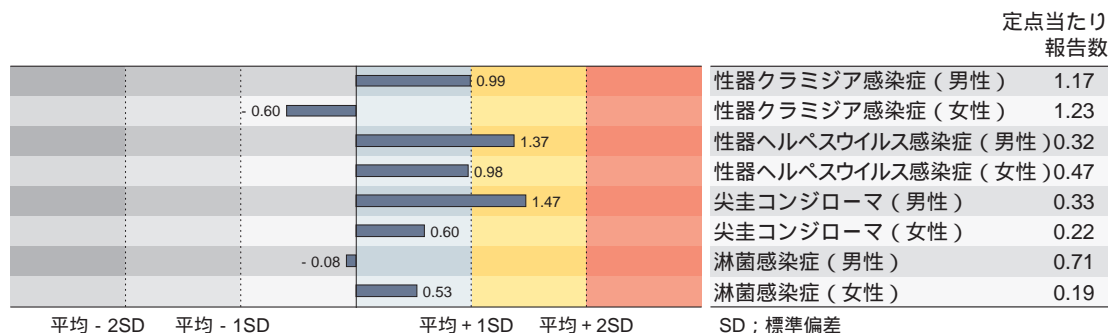


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(7月)



当該月と過去5年間の平均 (過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均) との差をグラフの上に表現した。

性器クラミジア感染症: 定点当たり報告数2.40(男性1.17、女性1.23)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、男女ともに大きな変化は認められなかった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では20~24歳の年齢群、女性では20~24歳の年齢群であった。また、男性では10~14歳の年齢群、女性では5~9歳、10~14歳の年齢群の報告を認めた。

性器ヘルペスウイルス感染症: 定点当たり報告数0.79(男性0.32、女性0.47)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、男性でやや多かった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では30~34歳の年齢群、女性では25~29歳の年齢群であった。また女性では1~4歳、5~9歳の年齢群の報告を認めた。男女ともに50代以降の報告が少なくないが、これらの報告の中には再発例が含まれている可能性がある。

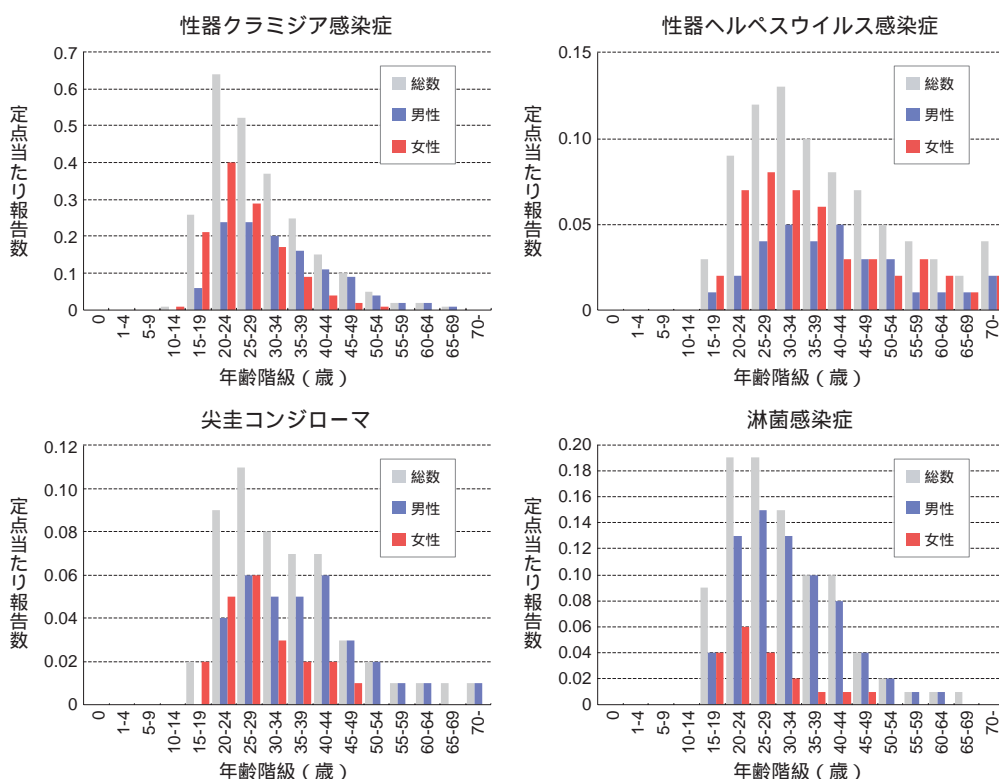
尖圭コンジローマ: 定点当たり報告数0.55(男性0.33、女性0.22)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、男性でやや多かった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では25~29歳、40~44歳の2つの年齢群、女性では25~29歳の年齢群であった。また、女性では10~14歳の年齢群の報告を認めた。

淋菌感染症: 定点当たり報告数0.90(男性0.71、女性0.19)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、男女ともに大きな変化は認められなかった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では25~29歳の年齢群、女性では20~24歳の年齢群であった。また、女性では10~14歳の年齢群の報告を認めた。

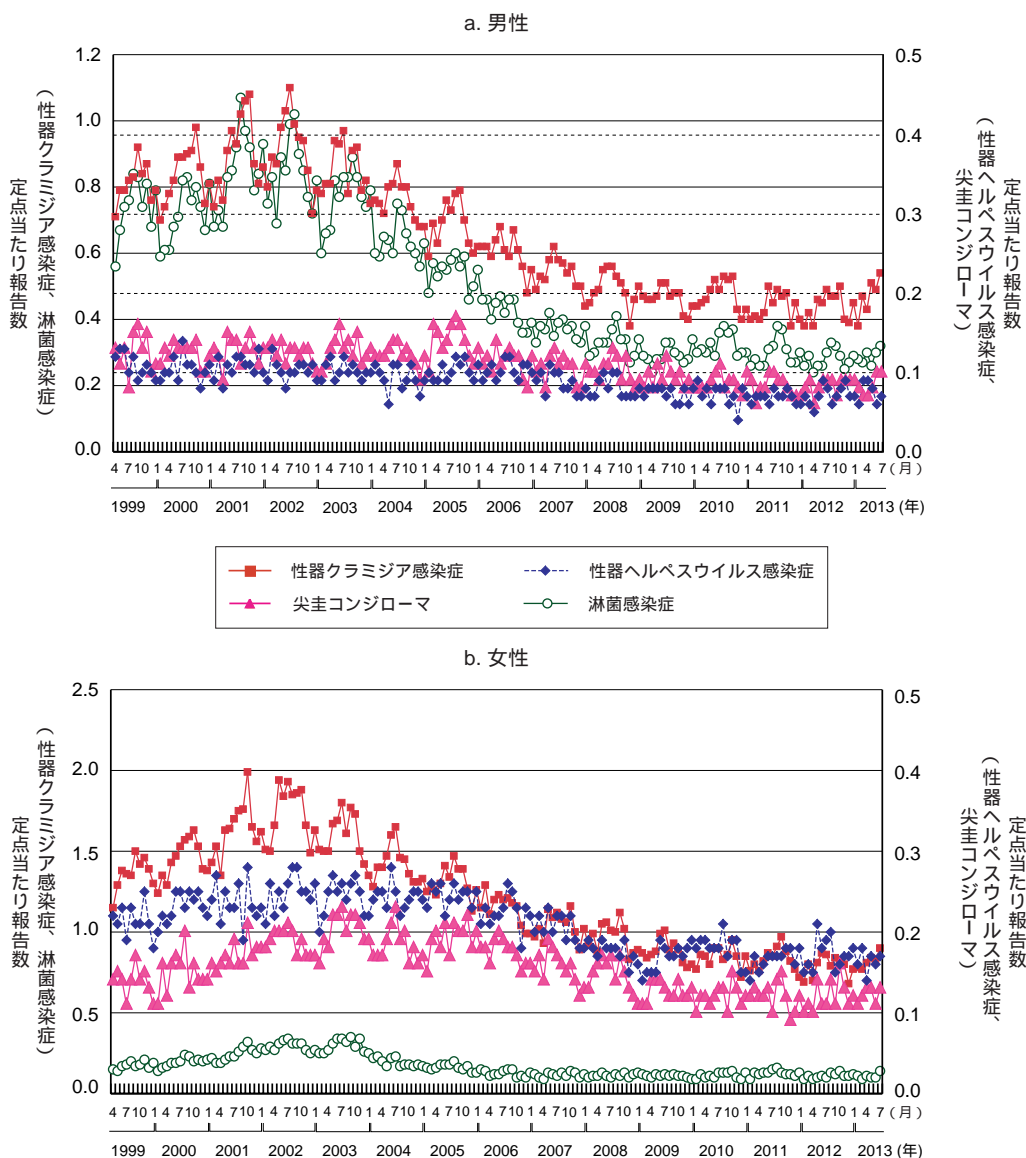
図3. 性感染症の男女別・年齢群分布(7月)



若年層における定点当たり報告数推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられた後、男性では2009年以降、女性では2010年以降は減少が鈍化していた。性器ヘルペスウイルス感染症は男性では2007年から減少傾向だが、2010年以降はほぼ横ばいであり、女性では2006年以降減少傾向がみられた後、2009年以降は増減を繰り返し、ほぼ横ばいであった。尖圭コンジローマは男女ともに2006年以降減少傾向がみられた後、2010年以降はほぼ横ばいであった。淋菌感染症は男性では2003年以降、女性では2004年以降減少傾向がみられた後、男女ともに2007年以降はほぼ横ばいであった。

図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移
(15～29歳、1999年4月～2013年7月)



薬剤耐性菌感染症について

(8月12日集計分、32 ~ 33ページ「グラフ総覧」参照)

4つの薬剤耐性菌感染症[メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症、薬剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症、薬剤耐性アシネトバクター(MDRA)感染症]は、2次医療圏毎に1カ所以上定められた病床数300以上の基幹定点医療機関(全国約500カ所)から毎月報告される。2013年7月分の報告を行った基幹定点医療機関数は470であった。

発生動向の概要

MRSA : 定点当たり報告数3.57(前月3.29)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。過去10年間の同月との比較では最も少なかった。報告数は高齢者に多く、70歳以上が全体の62%を占めていた(図1)。男女比(男性/女性)は1.6であった。

PRSP : 定点当たり報告数0.54(前月0.51)

定点当たり報告数は、2011年までは春から初夏と冬に多く推移していたが、2012年は年間を通じて報告数が少なく、季節性変動が明確でなかった。過去10年間の同月との比較では2012年に次いで少なかった。報告数は小児と高齢者に多く、5歳未満が全体の40%を占める一方、70歳以上が全体の36%を占めていた(図2)。男女比(男性/女性)は1.7であった。

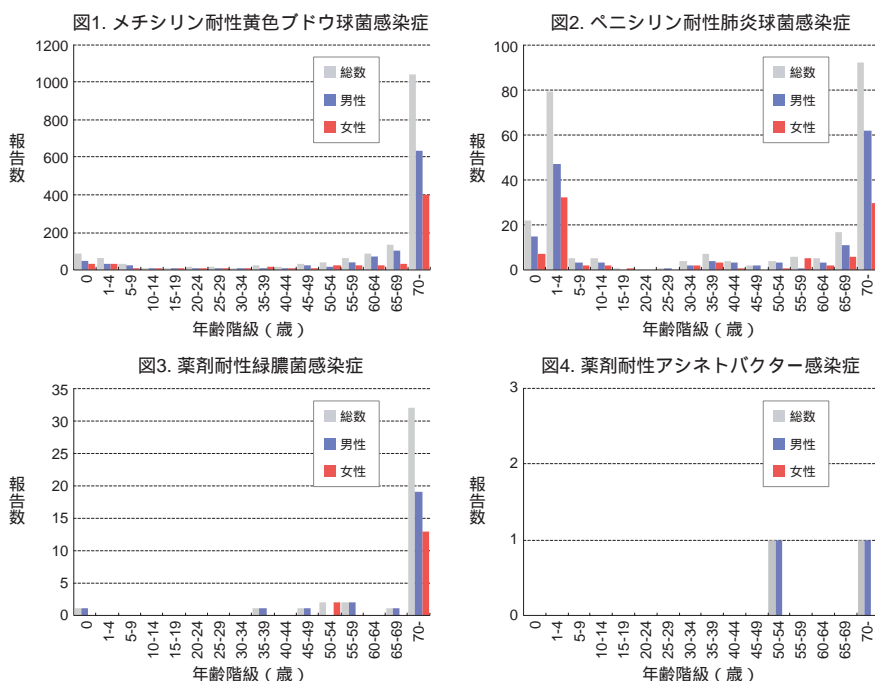
MDRP : 定点当たり報告数0.09(前月0.08)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向があったが、2012年は年間を通じてほぼ一定であった。過去10年間の同月との比較では2012年に次いで少なかった。報告数は高齢者に多く、70歳以上が全体の80%を占めていた(図3)。男女比(男性/女性)は1.7であった。

MDRA : 定点当たり報告数0.00(前月 -)

定点当たり報告数は、報告数が極めて少ないため傾向の把握が困難である。今月の報告は男性が2例であった(図4)。

薬剤耐性菌感染症について(7月)





注目すべき感染症

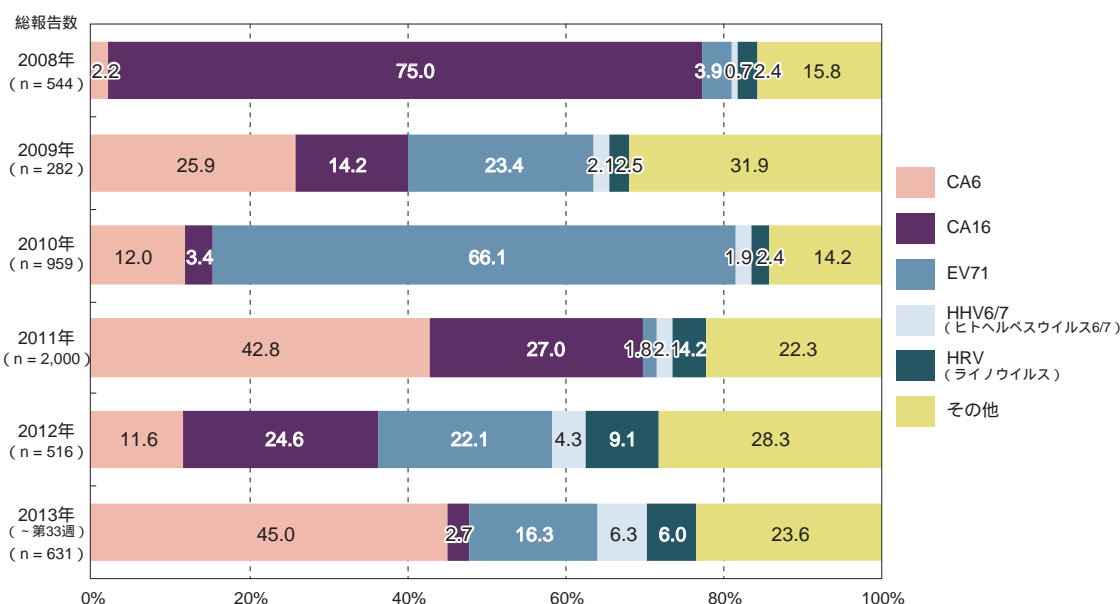
手足口病

手足口病(hand, foot, and mouth disease : HFMD)は、口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス性感染症であり、乳幼児を中心として夏季に流行する疾患である。手足口病の病原ウイルスは主にコクサッキーA16(CA16)、エンテロウイルス71(EV71)であり、その他コクサッキーA6(CA6)やコクサッキーA10(CA10)などによっても発症する。基本的には数日間の内に治癒する予後良好の疾患であるとされている。しかし稀ではあるが、特にEV71の流行時に髄膜炎、小脳失調症、脳炎などの中枢神経系の合併症などのほか、急性弛緩性麻痺などのさまざまな臨床症状を呈するケースが見られる。

手足口病の感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染であり、保育園や幼稚園などの乳幼児の集団生活施設における感染予防は手洗いの励行と排泄物の適正な処理が基本となる。手足口病の病原ウイルスに感染しても全員が典型的な症状を呈するものではなく、不顕性感染例も存在することから、発症して診断された者を隔離しても効果的な対策とはならないと考えるべきである。同様に、主要症状が回復した後も比較的長期間に渡って児の便などからウイルスが排泄されることもあり、回復した児に対して長期間の欠席を求めることは現実的ではない。

過去5年間に検出されたウイルスは年によって異なり、2008年はCA16、2010年にはEV71が流行した。また、2009年と、大きな流行のあった2011年はCA6の検出がみられた。2013年に手足口病と診断された患者から最も多く検出されているのはCA6であり、ウイルス検出報告631件中、CA6が284件(45.0%)と半数近くを占めている(2013年8月21日現在)(図1)。CA6による手足口病の臨床的特徴として、典型的な発症例と比べて発疹が大きく、四肢末端に限局せずに広範囲に認められる症例に関する情報が昨年より寄せられていた。本年も、当初は水痘を疑って小児集中治療室(PICU)で対策を取った例が、実はCA6による手足口病であった例が報告されている(<http://www.nih.gov.jp/niid/ja/hfmd-m/hfmd-iasrd/3686-pr4014.html>)。

図1. 手足口病由来ウイルス分離・検出報告割合(2008 ~ 2013年第33週)



感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告に基づいて手足口病をはじめとする各種小児科疾患の発生動向を分析している。本年の手足口病における流行のピークは第30週で定点当たり報告数8.83(報告数27,773)であった。前年のピークであった第31週の定点当たり報告数1.19よりかなり多く、現時点では過去10年間では2011年に次ぐ規模である。2013年第33週の手足口病の定点当たり報告数は5.23(報告数15,574)と3週連続して減少したが、過去10年間で最多の報告数である(図2)。都道府県別では新潟県(14.3)、福島県(10.0)、長野県(9.1)、山梨県(8.7)、静岡県(7.6)、福井県(7.5)、三重県(7.4)、香川県(7.3)、岩手県(7.3)の順である。全国的に減少傾向であるが、東北地方は増加傾向が認められる(図3)。2013年第1～33週の定点当たり累積報告数は64.4(累積報告数201,883)であり、年齢群別では0～1歳の報告割合が43.8%、2～3歳が33.0%と、3歳までが全報告の75%以上を占めている。

図2. 手足口病の年別・週別発生状況(2003～2013年第33週)

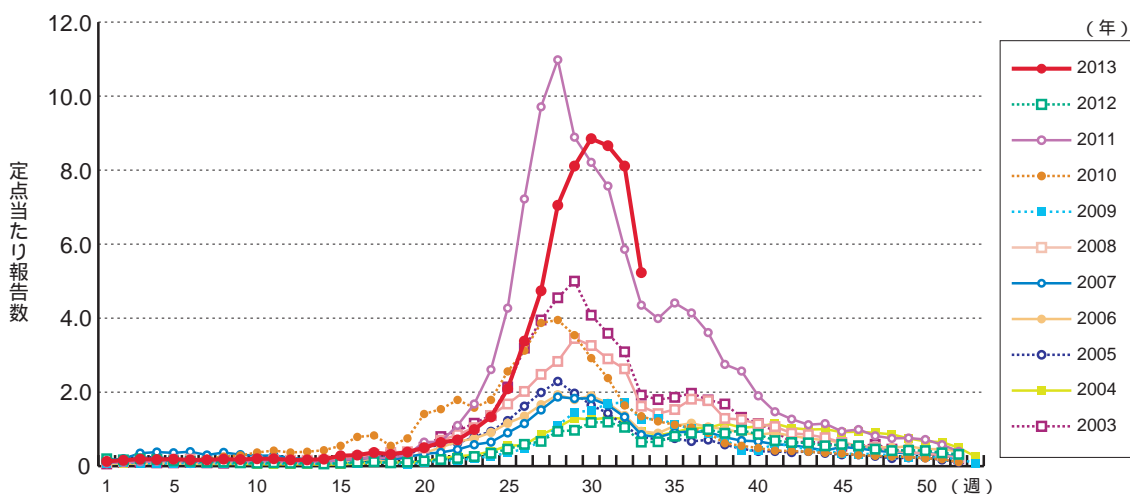
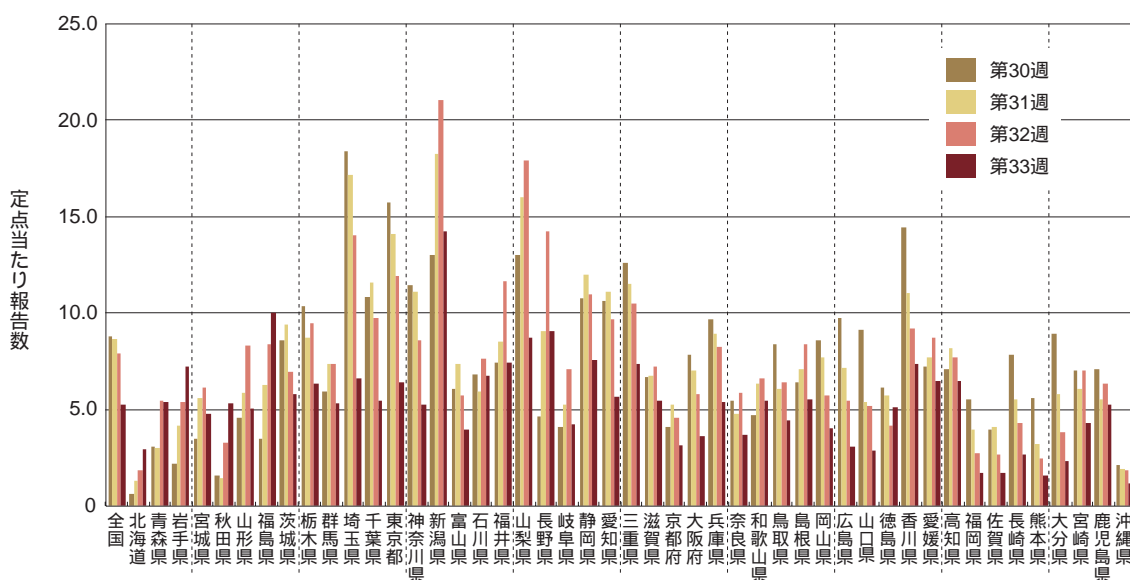


図3. 手足口病の都道府県別定点当たり報告数の推移(2013年第30～33週)



2013年の手足口病の流行は第30週にピークを示し、第33週の時点で減少傾向である。しかし、これまでの同時期と比較して患者報告数の多い状態が続いており、増加傾向を示している地域もある。手足口病の起因病原体の中で重症化の頻度が高いEV71を含め、手足口病の発生動向には今後とも注意深い観察が必要である。

国立感染症研究所感染症疫学センター
高橋琢理 砂川富正 藤本嗣人 大石和徳



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

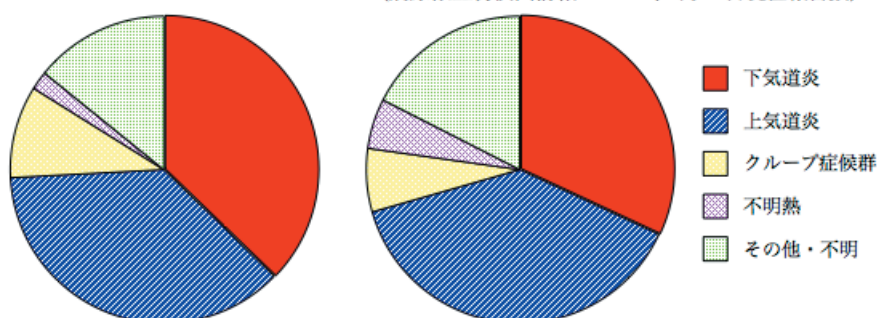
国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2013年8月22日現在報告分)

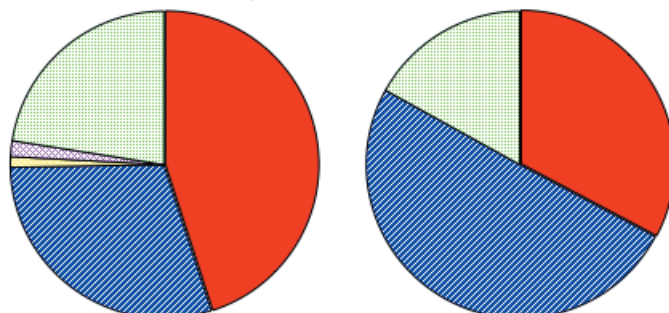
パラインフルエンザウイルス1型, 2型, 3型, 4型 2011~2013年

診断名別Parainfluenza virus 1型、2型、3型、4型, 2011~2013年

(病原微生物検出情報: 2013年8月22日現在報告数)



Parainfluenza virus 1 (490例) Parainfluenza virus 2 (176例)



Parainfluenza virus 3 (1,012例) Parainfluenza virus 4 (107例)

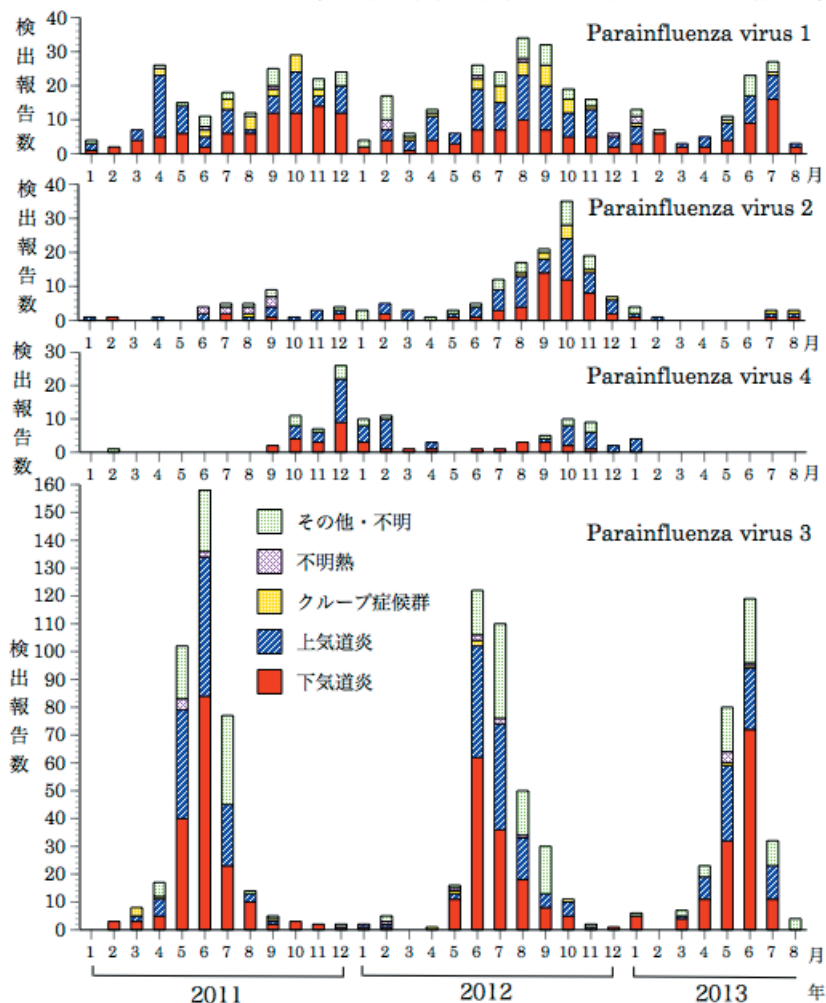
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

2011年1月~2013年8月にパラインフルエンザウイルス(PIV)が検出された患者の診断名は、PIV1型では下気道炎が183例(37%)、上気道炎が180例(37%)と多く、クループ症候群が48例(10%)報告されている。PIV2型では上気道炎が68例(39%)、下気道炎が56例(32%)、クループ症候群が12例(7%)と続く。PIV3型では下気道炎が454例(45%)と最も多く、上気道炎は301例(30%)、クループ症候群は12例(1%)報告されている。PIV4型では上気道炎が54例(50%)と半数を占めている。

月別診断名別Parainfluenza virus 1型、2型、3型、4型分離・検出報告数、2011年1月～2013年8月 (病原微生物検出情報：2013年8月22日現在報告数)



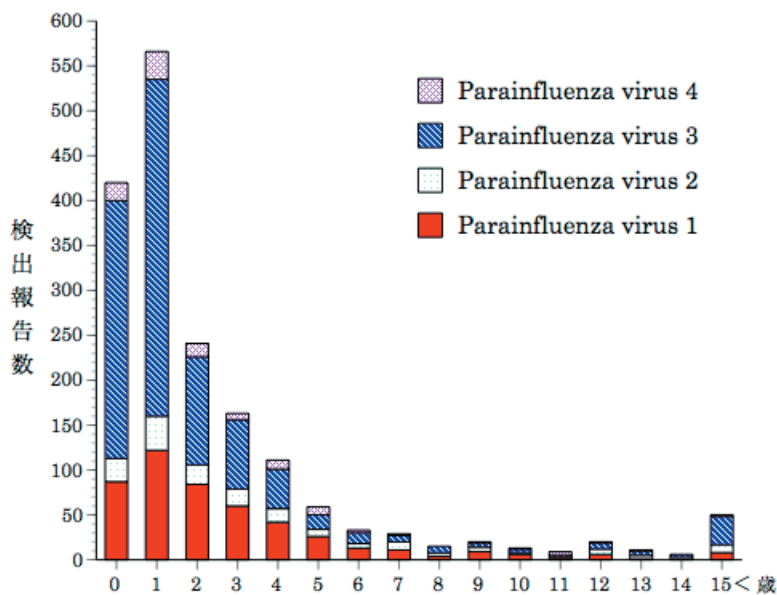
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

PIV1型は夏～秋を中心に年間を通して検出報告があった。PIV2型は2012年秋に報告が増加した。PIV4型は秋から冬にかけて検出報告があった。PIV3型は毎年初夏から検出報告が増加している。

年齢別Parainfluenza virus 1型、2型、3型、4型分離・検出報告数、
2011年1月～2013年8月 (病原微生物検出情報：2013年8月22日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

PIVが検出された患者の年齢は、PIV1～4型の全てにおいて1歳を中心に0歳～1歳の乳幼児が1,766件中(年齢不明を除く)986件(56%)と大半を占めている。

集団発生病原体票による報告では、2011年1月～2013年8月までに、老人施設、福祉・養護施設などにおける集団発生3事例において高齢者等からPIV3型が検出されている。

パラインフルエンザウイルス3型の検出速報グラフは

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/510-surveillance/iasr/graphs/2293-iasrgv4.html>

を参照ください。

パラインフルエンザウイルス1～4型の検出速報集計表は

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/511-surveillance/iasr/tables/1493-iasr-table-v.html>

のインフルエンザ&呼吸器ウイルスを参照ください。



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

世界におけるインフルエンザ流行状況(更新16)

2013年8月16日 WHO

【要約】

- ・北半球の温帯地域におけるインフルエンザの活動性は依然としてシーズンオフの水準でした。米国では、インフルエンザA(H3N2)に感染した患者が6月に初めて報告されてから、現在までに16人報告されました。詳細は米国疾病予防管理センター(CDC)のホームページを参照してください。

<http://www.cdc.gov/flu/swineflu/h3n2v-cases.htm>

- ・アジアの熱帯地域のほとんどでは、インフルエンザの活動性は低下しました。
- ・中米とカリブ海諸国では、インフルエンザとRSウイルスの伝播は低下傾向を示しました。呼吸器疾患を起こすウイルスとして、主にRSウイルスとインフルエンザA(H1N1)pdm09が報告されました。ニカラグアでは、7月上旬にインフルエンザA(H3N2)による伝播の活動性が急増した後、伝播の活動性は減少しています。
- ・南米の熱帯地域では、呼吸器疾患を起こすウイルスとして、依然としてインフルエンザA(H1N1)pdm09が最も多く検出されました。ペルーでは、7月中旬にインフルエンザA(H1N1)pdm09の伝播が急増しました。コロンビア、ベネズエラ、ボリビア、ブラジルでは、インフルエンザの活動性は低下しています。
- ・南回帰線以南の南米と南アフリカでは、インフルエンザの伝播は6月下旬にピークへ達しました。これらのすべての地域では、主にインフルエンザA(H1N1)pdm09が関係した伝播でした。オーストラリアとニュージーランドではインフルエンザウイルスの検出数とインフルエンザ様疾患(ILI)の割合は例年に比べて低いですが、明らかなピークには達していません。両国とも、インフルエンザA(H1N1)pdm09以外にも、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザB型が多く検出されています。
- ・8月11日時点で、中国でインフルエンザA(H7N9)に感染した患者は135人と報告されました。詳細はWHOのウェブサイト参照して下さい。

http://who.int/influenza/human_animal_interface/influenza_h7n9/en/index.html

【北半球の温帯地域】

・北米

北米におけるインフルエンザの活動性は、ほとんどの地域で、依然として低い水準でした。

カナダと米国のインフルエンザの活動性は、依然としてシーズンオフの水準でした。米国では、6月に初めてインフルエンザA(H3N2)に感染した患者が発生してから、16人報告されました。詳細は米国疾病予防管理センター(CDC)のホームページを参照してください。

<http://www.cdc.gov/flu/swineflu/h3n2v-cases.htm>

・ヨーロッパ

ヨーロッパにおけるインフルエンザの活動性は、依然としてシーズンオフの水準でした。ILIと急性呼吸器疾患(ARI)の受診率は、すべての国で低い水準でした。定点機関で採取された検体で、インフルエンザが陽性となった検体はありませんでした。

・ アフリカ北部と西アジア

アフリカ北部と西アジアにおけるインフルエンザの活動性は低い水準です。西アジアのほとんどの国では、シーズン中、インフルエンザA(H1N1)pdm09が検出されました。しかし、ヨルダンでは、大部分がインフルエンザB型であったと報告されました。

・ 北アジア

アジアの温帯地域では、ほとんどの地域で、インフルエンザの活動性は5月下旬以降シーズンオフの水準です。

8月11日現在、インフルエンザA(H7N9)の患者が135人報告されており、そのうち44人が死亡しました。詳細な情報と更新情報は、WHOのウェブサイトを参照して下さい。

http://who.int/influenza/human_animal_interface/influenza_h7n9/en/index.html

【熱帯地域】

・ アメリカ大陸の熱帯地域(中米、カリブ海諸国)

カリブ海諸国と中米におけるインフルエンザの活動性は減少しました。検査されたインフルエンザウイルスはすべてインフルエンザA型であり、インフルエンザB型は検出されませんでした。エルサルバドル、パナマ、キューバの活動性は減少し、主にインフルエンザA(H3N2)が検出されました。キューバでは、最近、流行しているウイルスの系統が変化し、主に検出されるウイルスは、インフルエンザA(H1N1)pdm09からインフルエンザA(H3N2)に変わりました。ニカラグアでは7月第2週に、主にインフルエンザA(H3N2)による伝播が急増しましたが、その後は低下しました。コスタリカの伝播は依然として高い水準でした。検査された検体の30%がインフルエンザ陽性で、インフルエンザが陽性となった検体は、すべてインフルエンザA型でした。亜型解析されたインフルエンザでは、インフルエンザA(H1N1)pdm09が最も多くみられました。

南米の熱帯地域では、インフルエンザの伝播は全体的に減少しましたが、ペルーでは7月中旬にインフルエンザA(H1N1)pdm09の伝播が急増しました。この地域では、主に検出された呼吸器疾患を起こすウイルスは、依然としてインフルエンザA(H1N1)pdm09でした。ボリビア、ブラジル、コロンビア、ベネズエラにおける活動性は低下しました。

・ 中部アフリカの熱帯地域

カメルーン、コートジボワール、ガーナ、ケニアでは、インフルエンザの活動性は低い水準でした。コートジボワールでは、インフルエンザB型の活動性が高く、カメルーンではインフルエンザA(H1N1)pdm09の活動性が高く、ガーナではインフルエンザA(H3)の活動性が高いと報告されました。マダガスカルにおけるインフルエンザの活動性は、5月末にピークに達した後、減少し続けました。

・ アジアの熱帯地域

南アジアと東南アジアのほとんどの国で、インフルエンザの伝播は依然として低い水準です。カンボジア、タイ、ベトナムのインフルエンザの活動性は、高い活動性が数週間続いた後、低下傾向を示しました。この地域では、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザA(H1N1)pdm09がともに検出されたと報告されました。

【南半球の温帯地域】

・南米の温帯地域

インフルエンザとRSウイルスの活動性は低下傾向を示し、南米の温帯地域で検出されたウイルスは主にRSウイルスでした。インフルエンザウイルスの伝播は6月にピークに達した後、低下し続けており、主にインフルエンザA(H1N1)pdm09が関係していましたが、パラグアイではインフルエンザA(H3N2)が優勢でした。

チリでは、国内のILIの受診率は低下し続けました。依然として、主にRSウイルスが検出されました。採取された1,650検体のうち、4%でインフルエンザウイルスが陽性となりました。陽性となった検体では、インフルエンザA(H1N1)pdm09が大部分を占め、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザB型は少数でした。

アルゼンチンでは、ILIの患者数は過去5年に比べ、今シーズンは高い水準でしたが、低下し始めました。解析された1,700検体のうち、13%がインフルエンザ陽性でした。インフルエンザウイルスが陽性となった検体では、インフルエンザA(H1N1)pdm09が大部分を占めました。

パラグアイでは、ILIの活動性は減少しましたが、SARI(重症急性呼吸器感染症)の入院患者数は減少しませんでした。解析された197検体のうち、36%がインフルエンザ陽性でした。呼吸器疾患を起こすウイルスは、主にRSウイルスとインフルエンザA(H3N2)でした。

ウルグアイでは、インフルエンザの活動性は低下し続けています。呼吸器疾患を起こすウイルスは、主にRSウイルスとインフルエンザA(H1N1)pdm09でした。

・南アフリカの温帯地域

南アフリカにおけるインフルエンザの活動性は、6月上旬にピークに達した後、低下し続けています。定点機関で採取された検体では、依然として、主にインフルエンザA(H1N1)pdm09が検出されましたが、インフルエンザA(H3)とインフルエンザB型も少数ですが報告されました。

・オセアニア、メラネシア、ポリネシア

オーストラリア、ニュージーランド、太平洋諸島におけるインフルエンザとILIの活動性は、低い水準が続きましたが、増加傾向にあります。オーストラリアでは、7月21日までの週のILI受診率は緩やかに増加し続けましたが、例年の同時期に比べ、まだわずかに低い水準です。ニュージーランドでは、7月29日から8月4日までの1週間、インフルエンザの活動性は、依然として閾値を下回る水準でしたが、増加傾向を示しました。236検体のうち63検体がインフルエンザ陽性であり、インフルエンザB型が40検体、インフルエンザA(H3N2)が10検体、インフルエンザA(H1N1)pdm09が9検体、インフルエンザA型(亜型不明)が4検体でした。

ウガンダでクリミア・コンゴ出血熱の患者が発生しました

2013年8月16日 WHO(AFRO)

世界保健機関(WHO)アフリカ地域事務局(AFRO)から公表された情報によりますと、ウガンダ保健省は8月16日、ウガンダ北部のアガゴ(Agago)でクリミア・コンゴ出血熱の患者が発生したと公表しました。

初発患者は農業に従事していた男性で、ウガンダのウイルス研究所で確定診断されました。患者は8月8日に高熱、全身倦怠感(だるさ)、筋肉痛、数か所からの出血があり、8月10日に病院に入院し、現在、治療中です。また、患者が発生した地域で、3人が同様の症状で死亡したと報告

されました。この死亡者については、調査が行われています。

クリミア・コンゴ出血熱が発生したことにより、政府は効果的な対応の調整を行うため、複数の部門から成る国の対策本部を立ち上げました。動物や人の保健に関する専門家から構成された集学的なチームが調査の支援と対応のため、患者が発生した地域に派遣されました。WHOと疾病予防管理センター(CDC)の専門家も現地のチームに含まれています。また、WHOの国事務所は初期対応のための資金を提供しました。

クリミア・コンゴ出血熱はマダニに刺されることによって人に感染する出血熱です。また、特にと殺など、ウイルスに感染した動物の血液に接触することでも感染します。さらに、ウイルスに汚染された医療機器や感染した人の体液から院内感染を起こすこともあります。

クリミア・コンゴ出血熱の発生は公衆衛生上の脅威です。この疾患の致死率は10%から40%と高率です。この疾患は、病院で働いている人や病院を訪れる人に感染することがあります。

WHOは、この事例に関して、渡航や貿易を制限することを推奨していません。



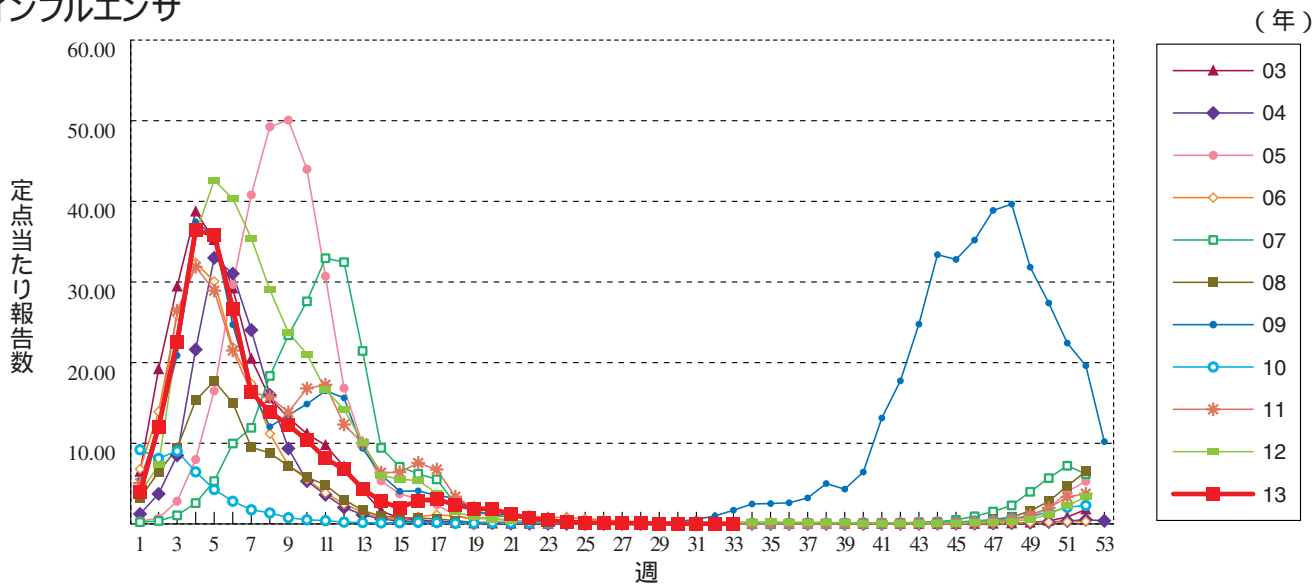
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

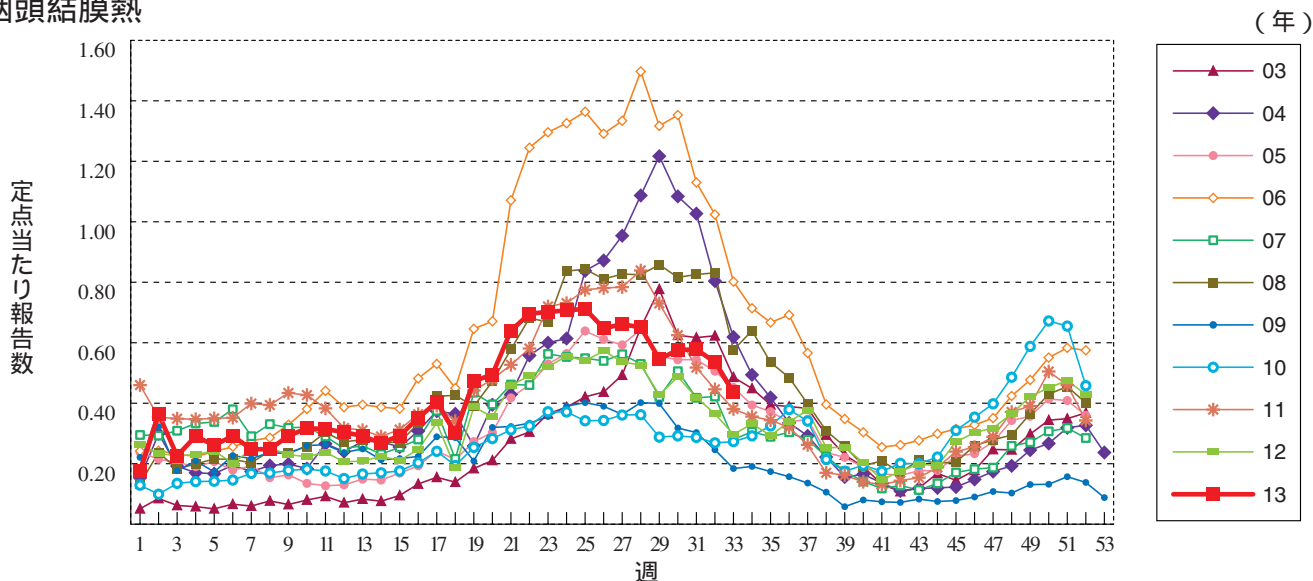


グラフ総覧(33週)

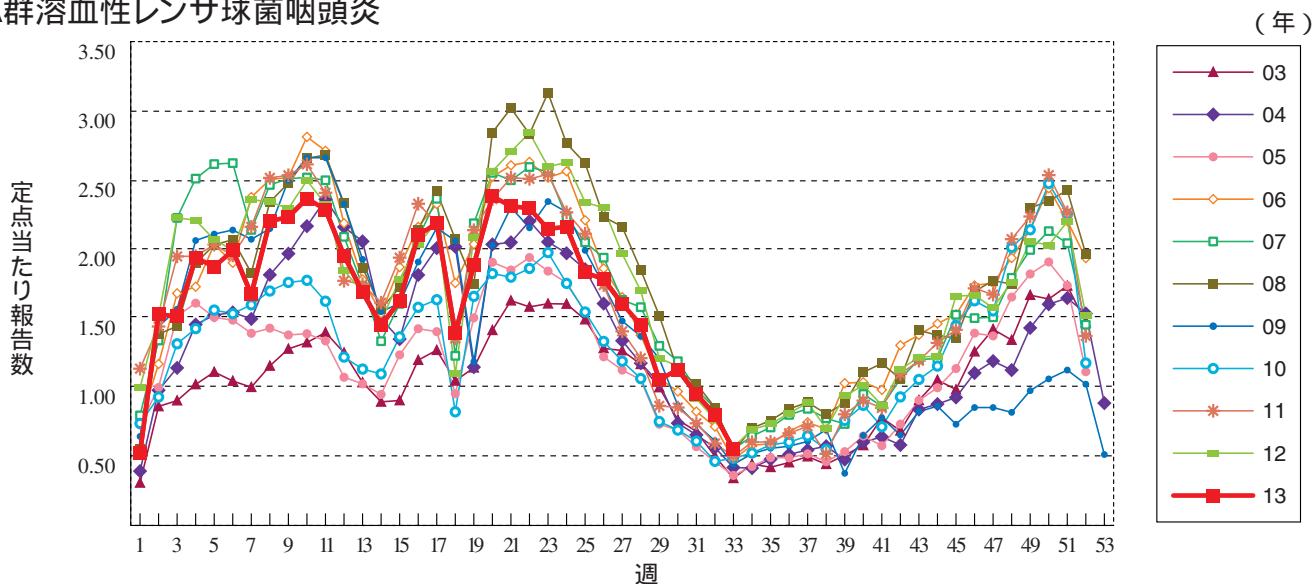
インフルエンザ



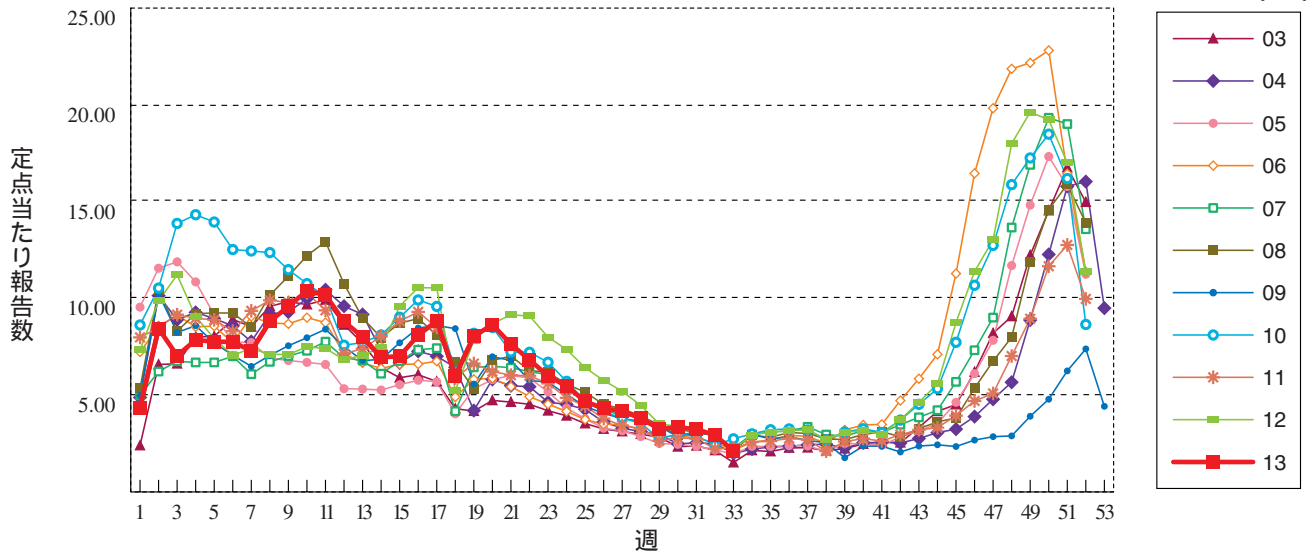
咽頭結膜熱



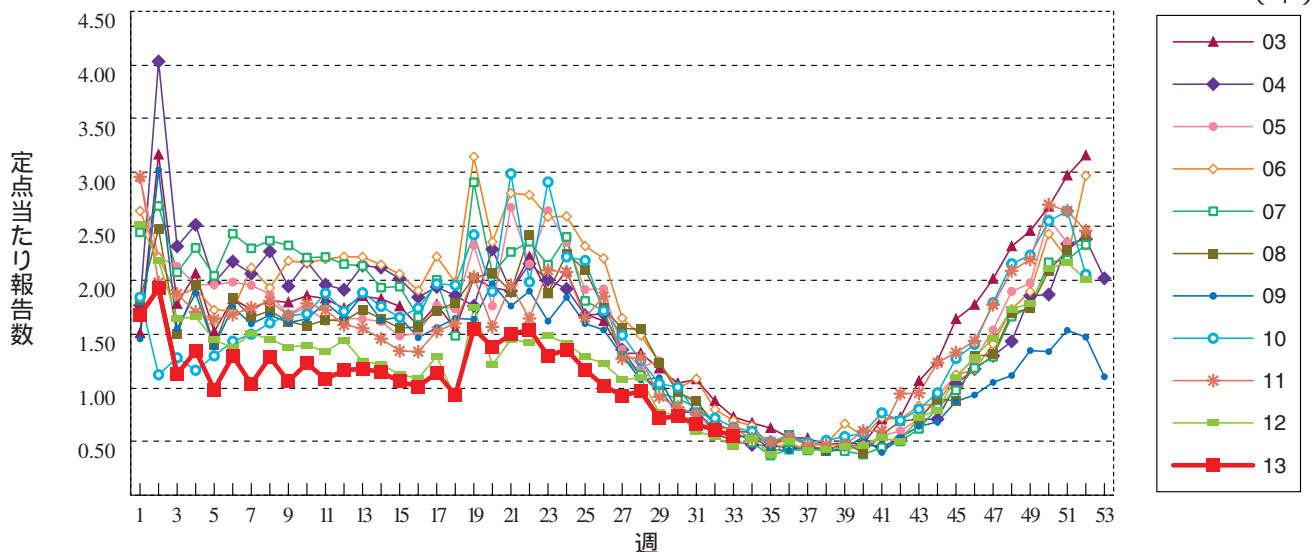
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



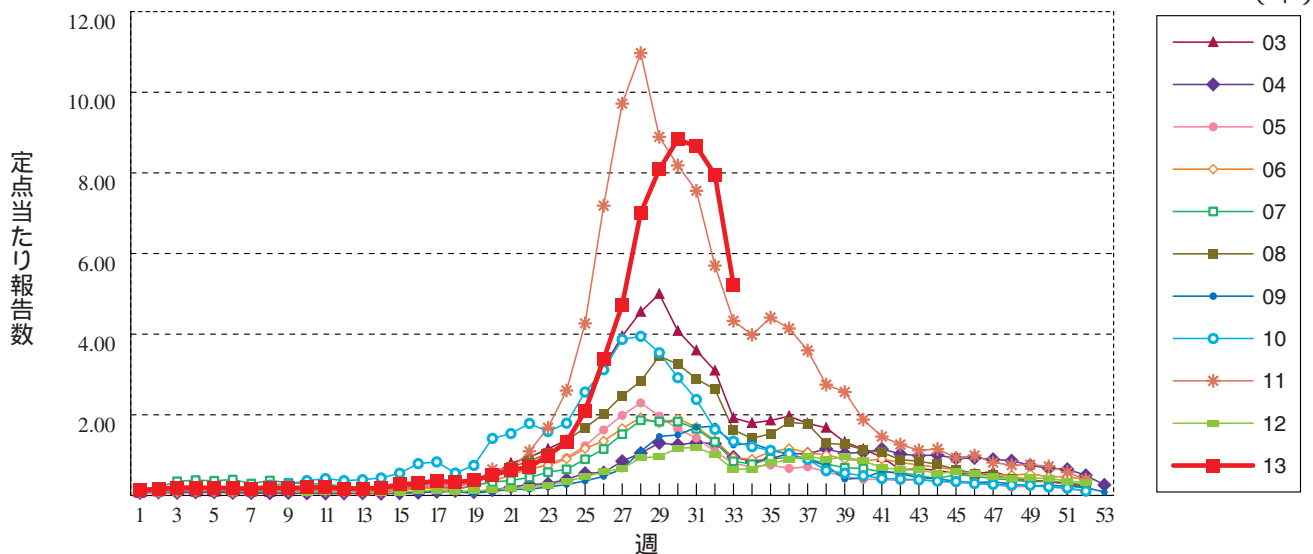
感染性胃腸炎



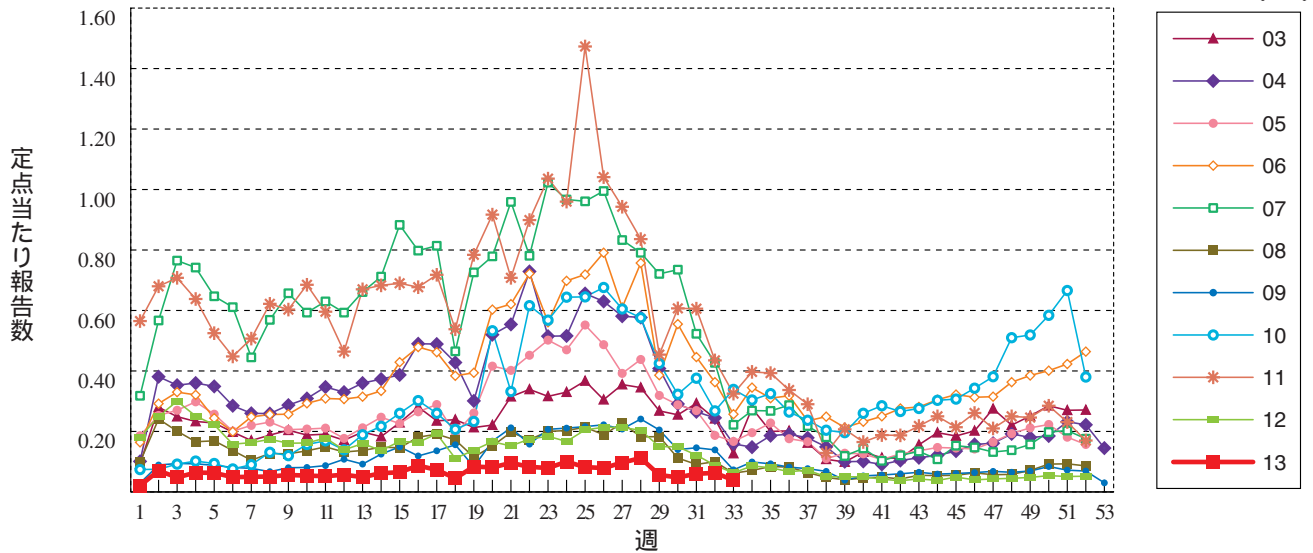
水痘



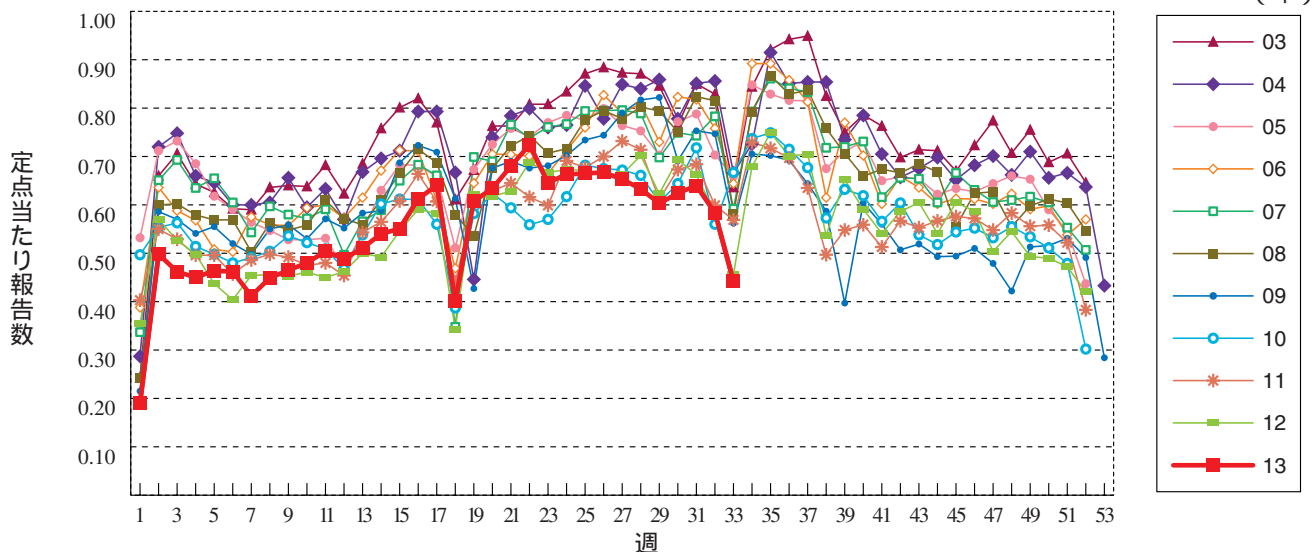
手足口病



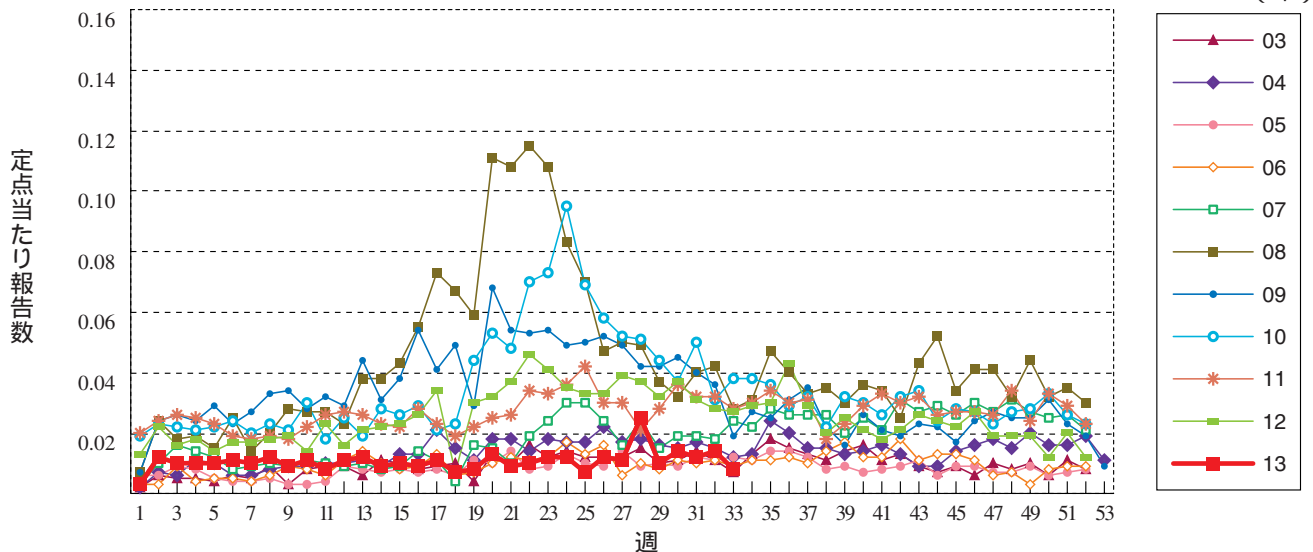
伝染性紅斑



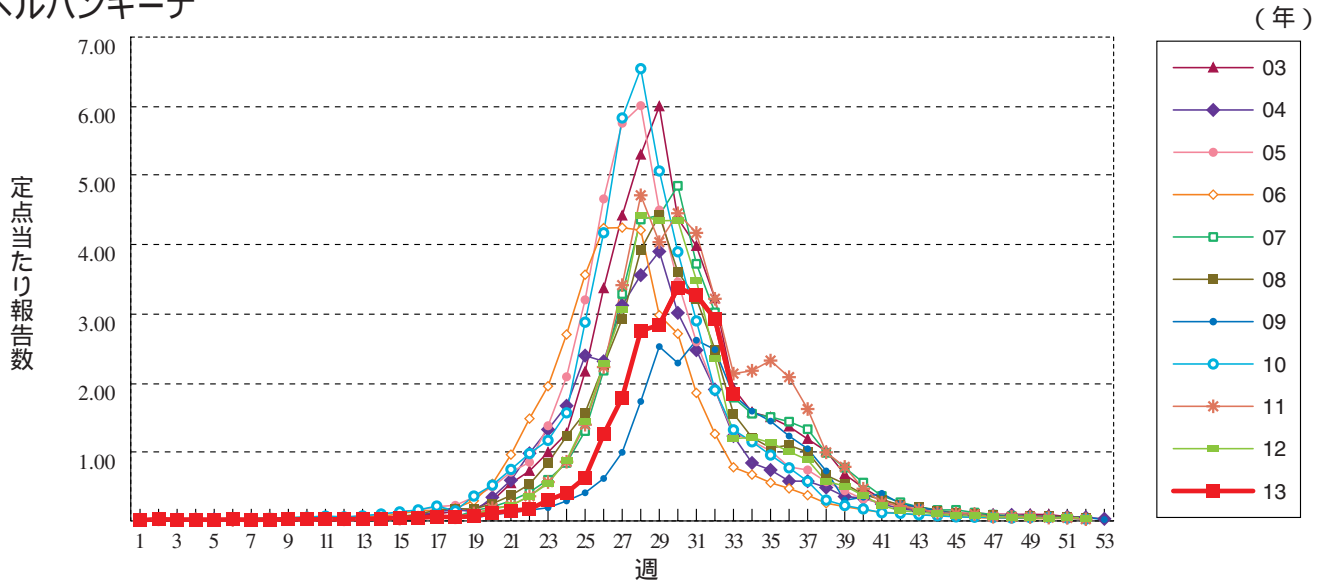
突発性発しん



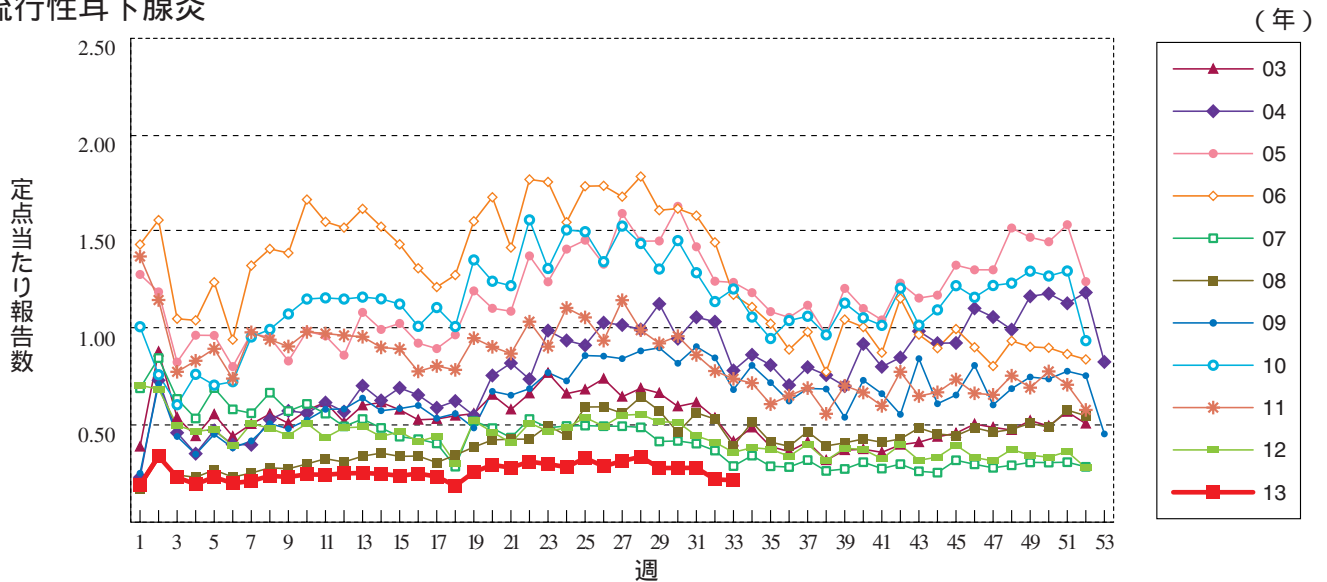
百日咳



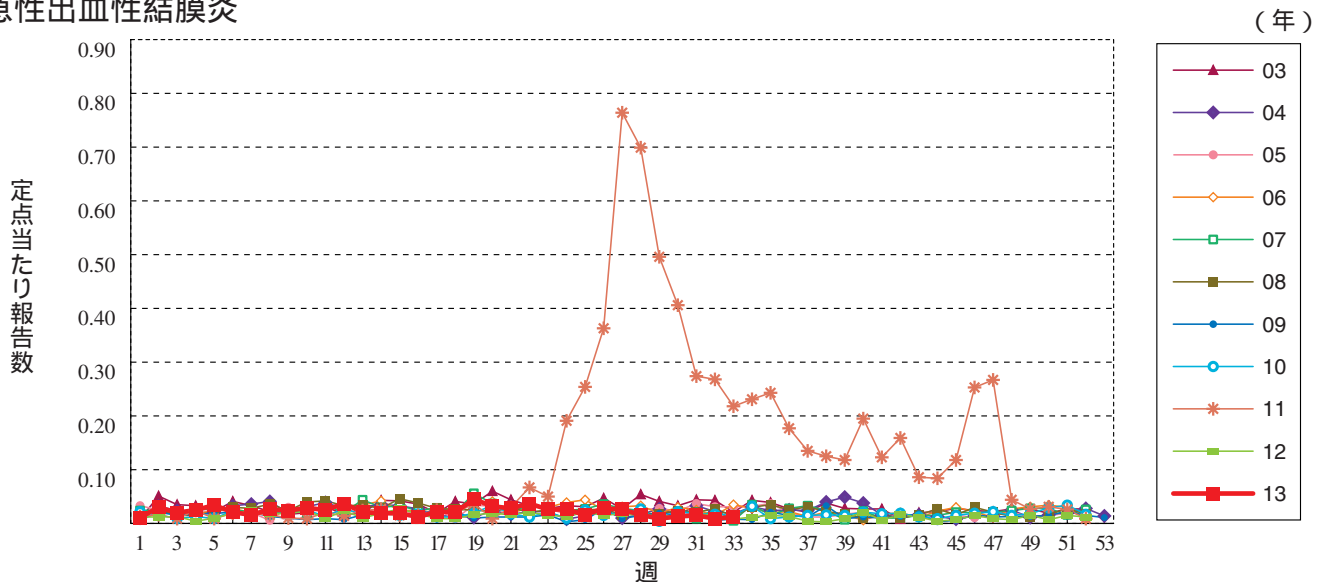
ヘルパンギーナ



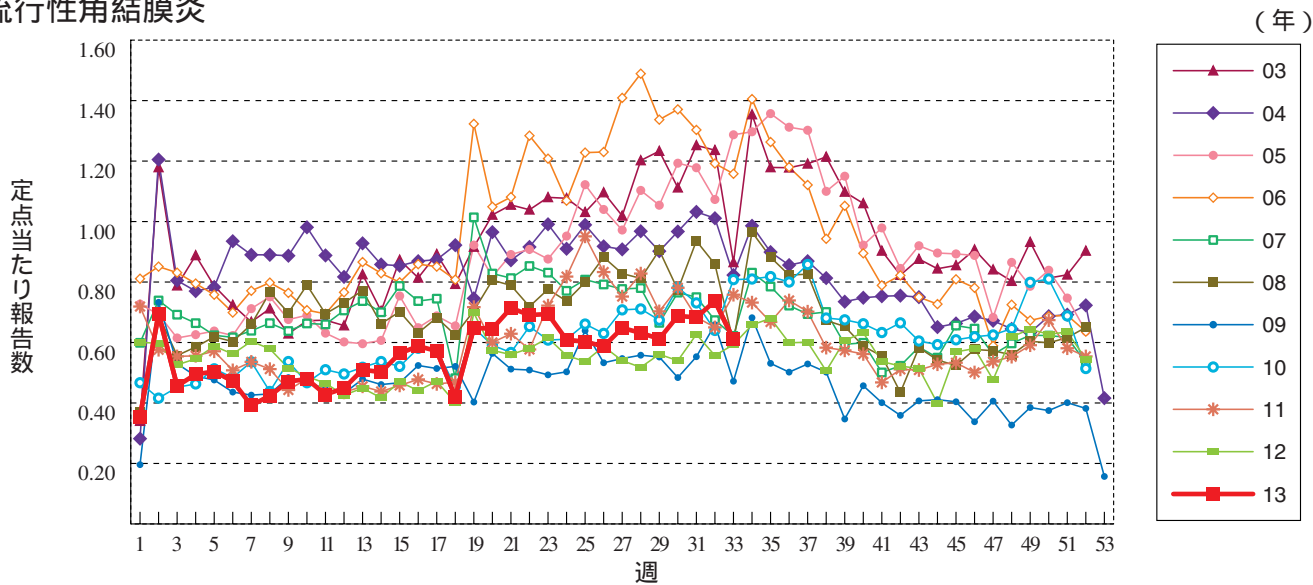
流行性耳下腺炎



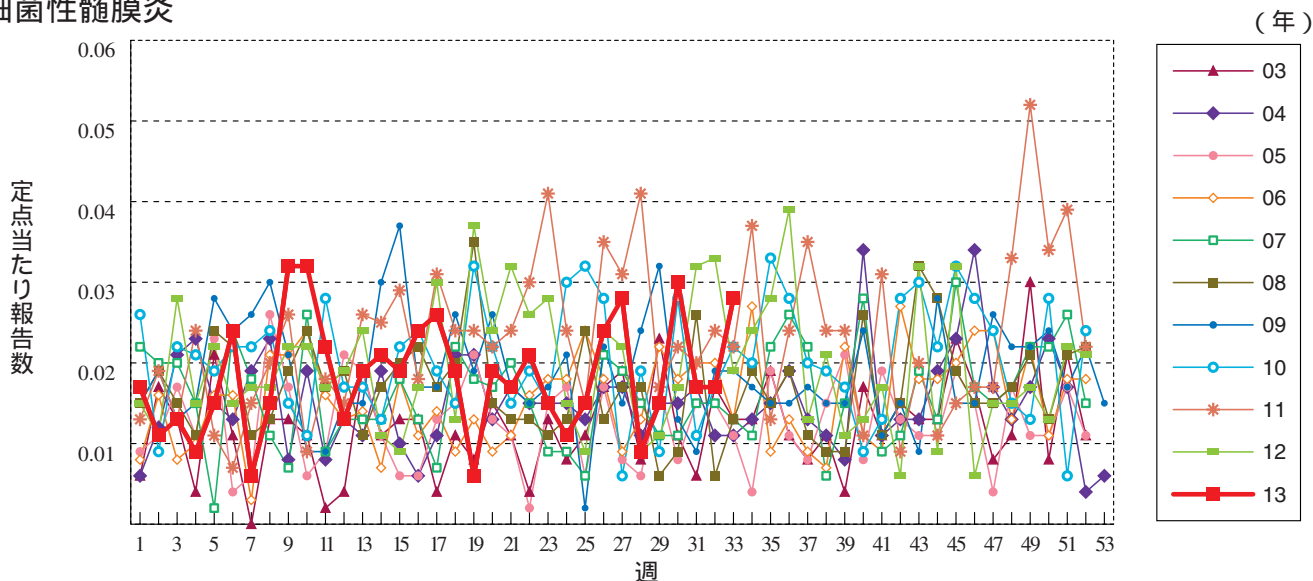
急性出血性結膜炎



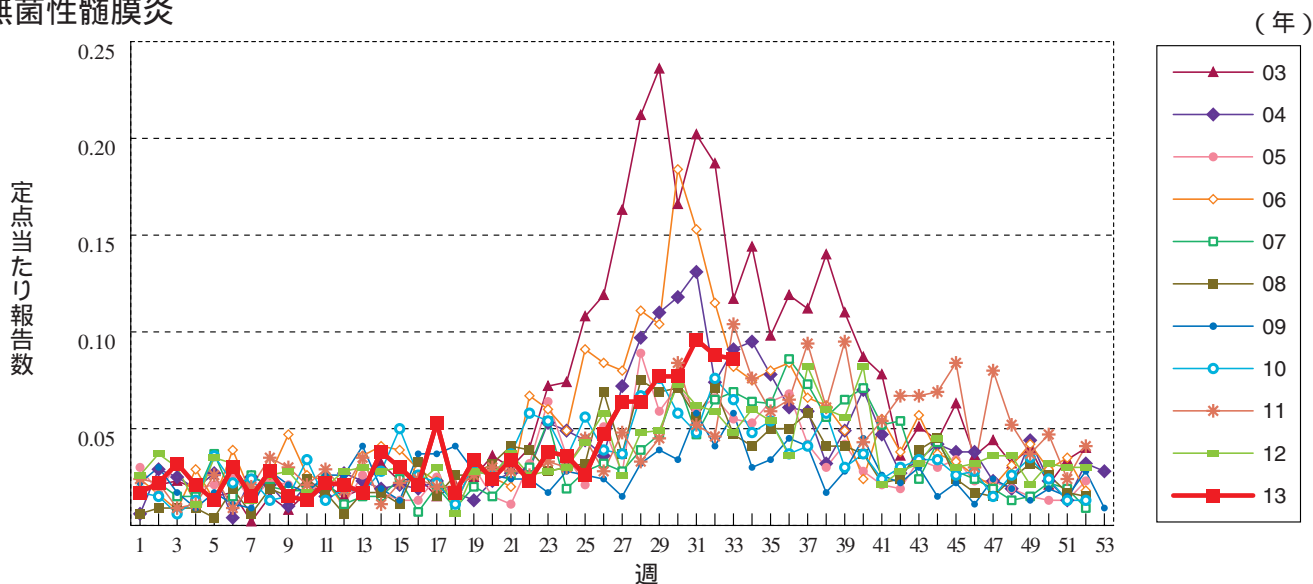
流行性角結膜炎



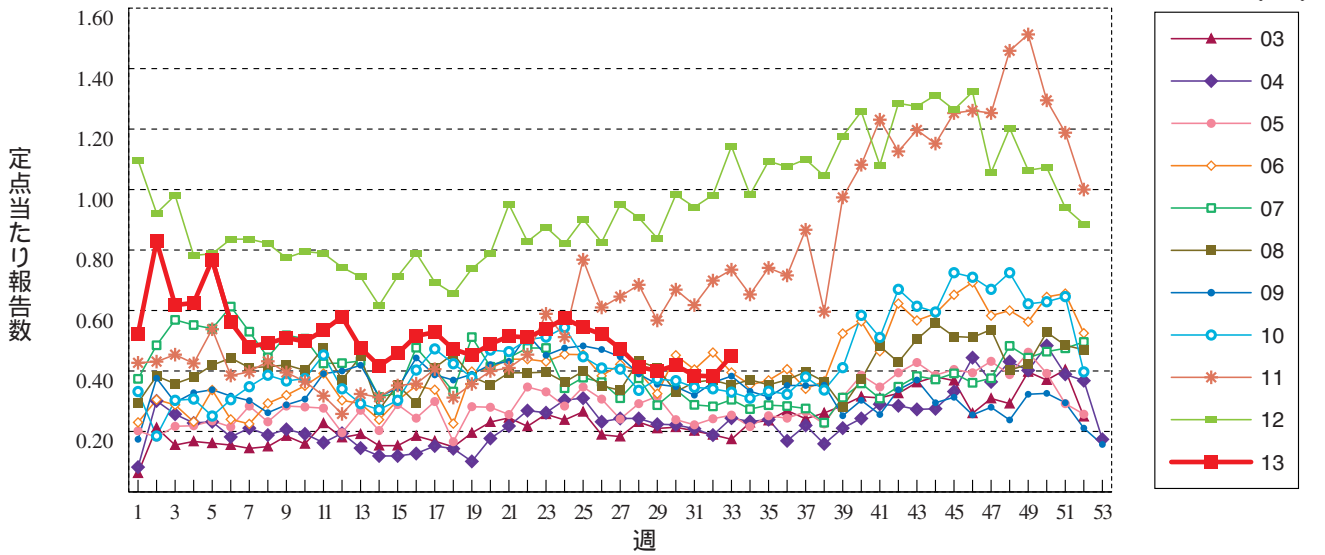
細菌性髄膜炎



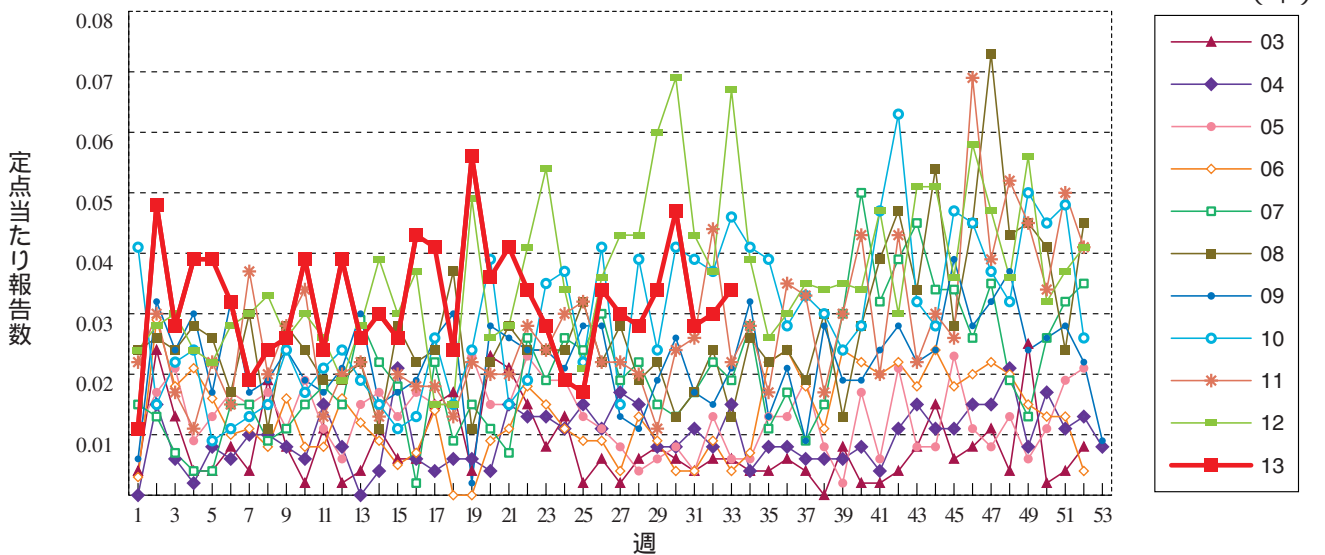
無菌性髄膜炎



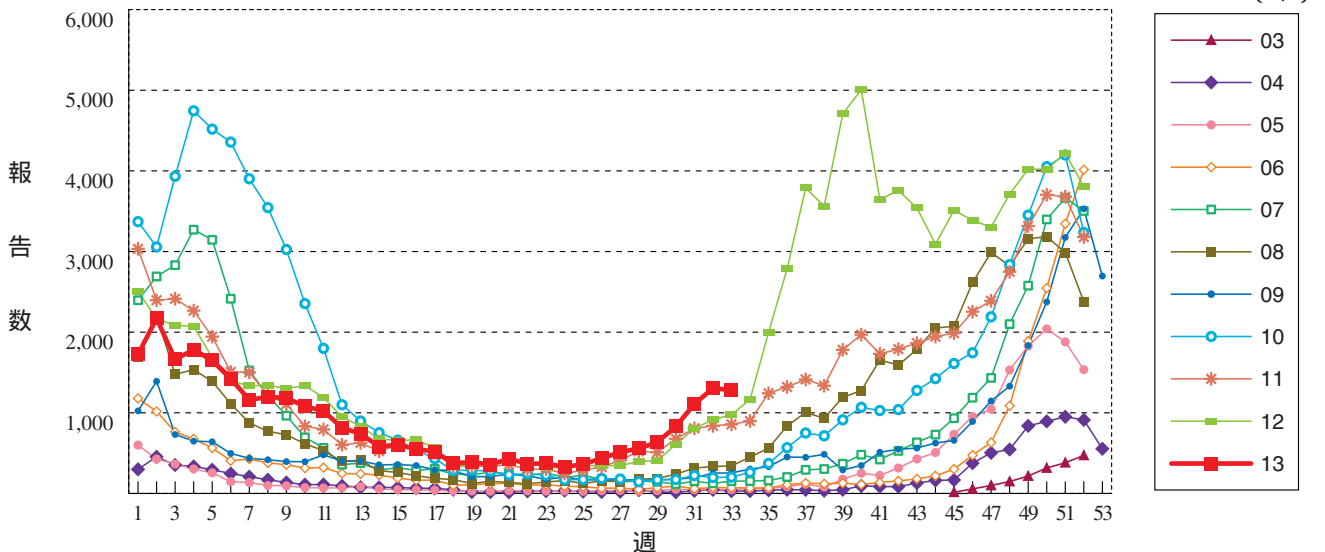
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



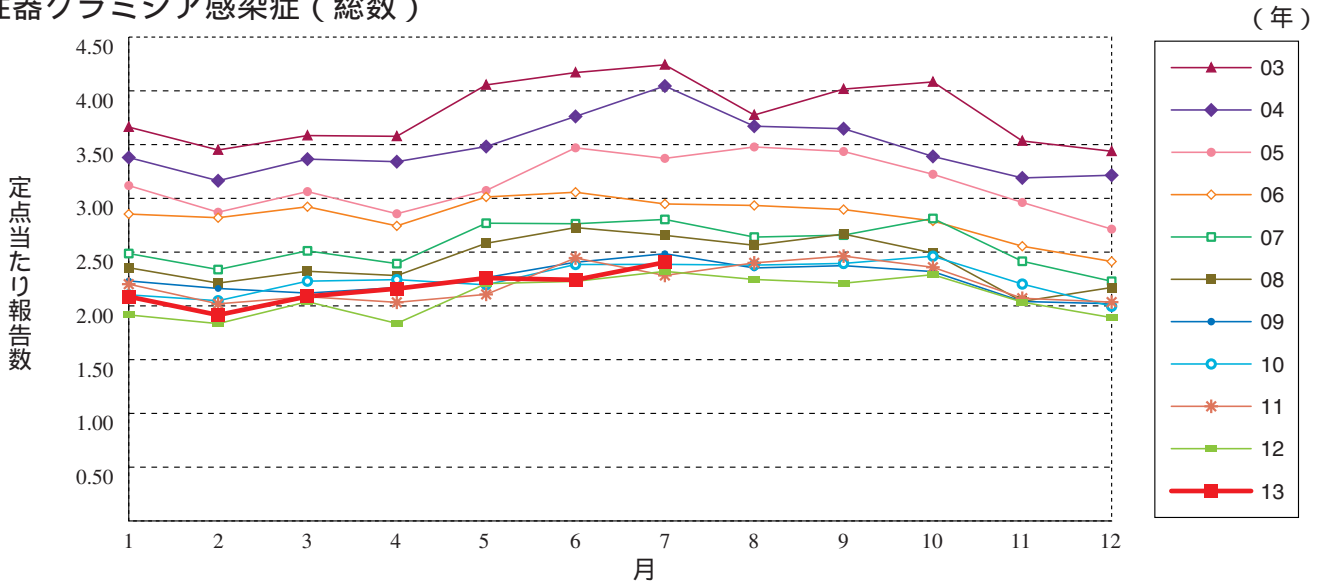
RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



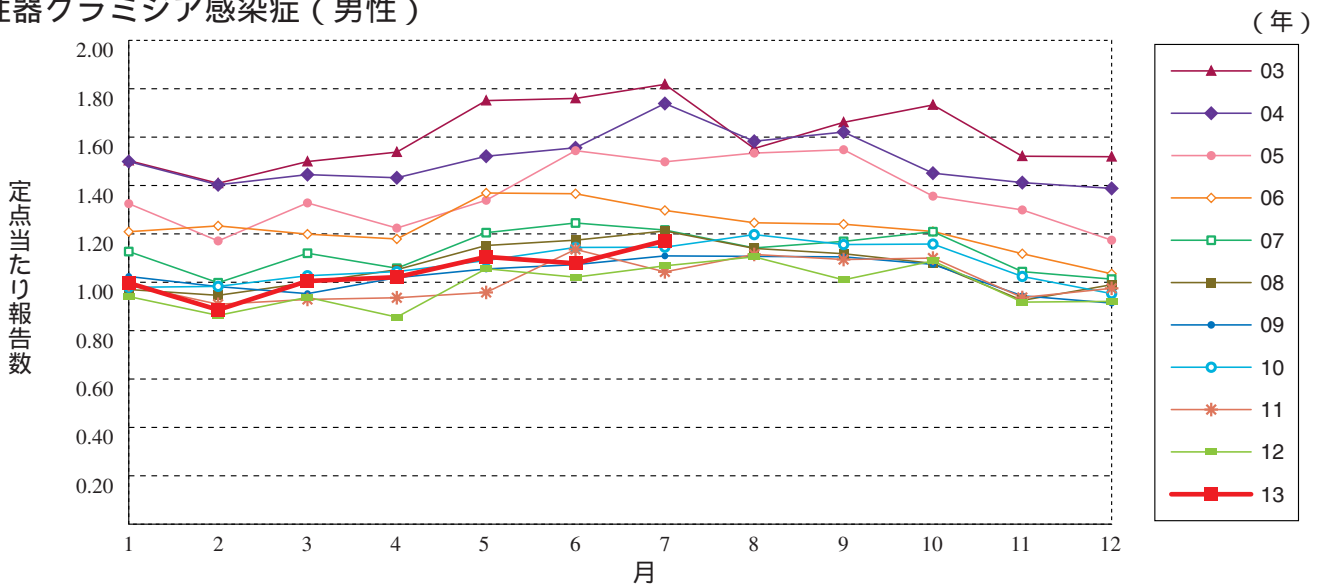


グラフ総覧(7月)

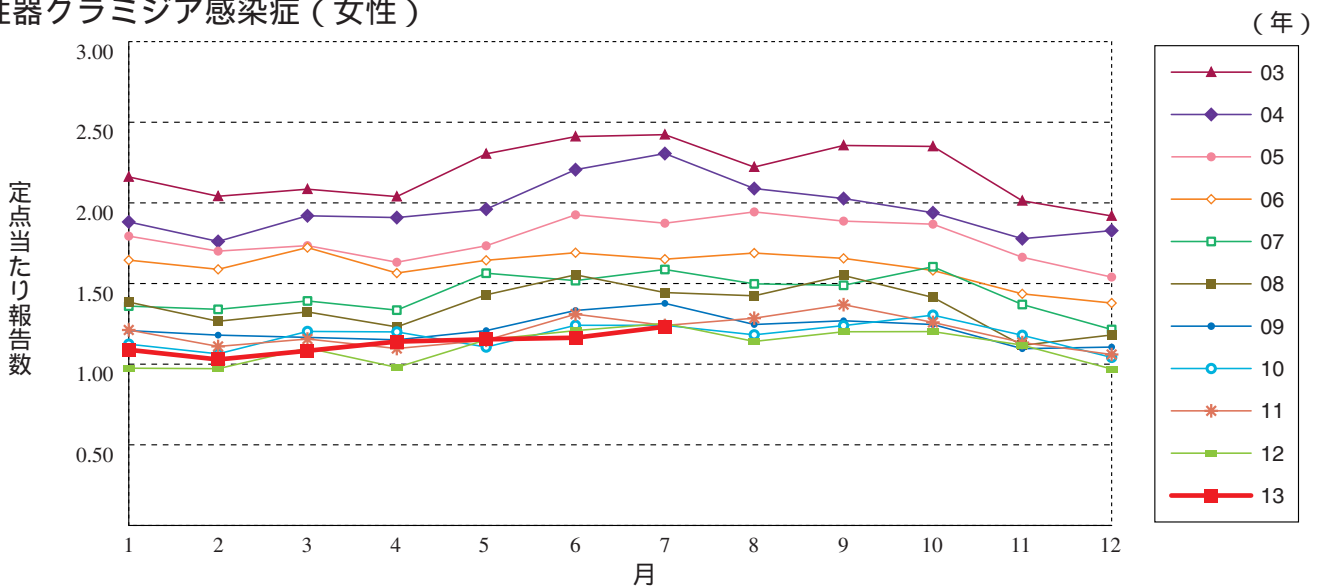
性器クラミジア感染症 (総数)



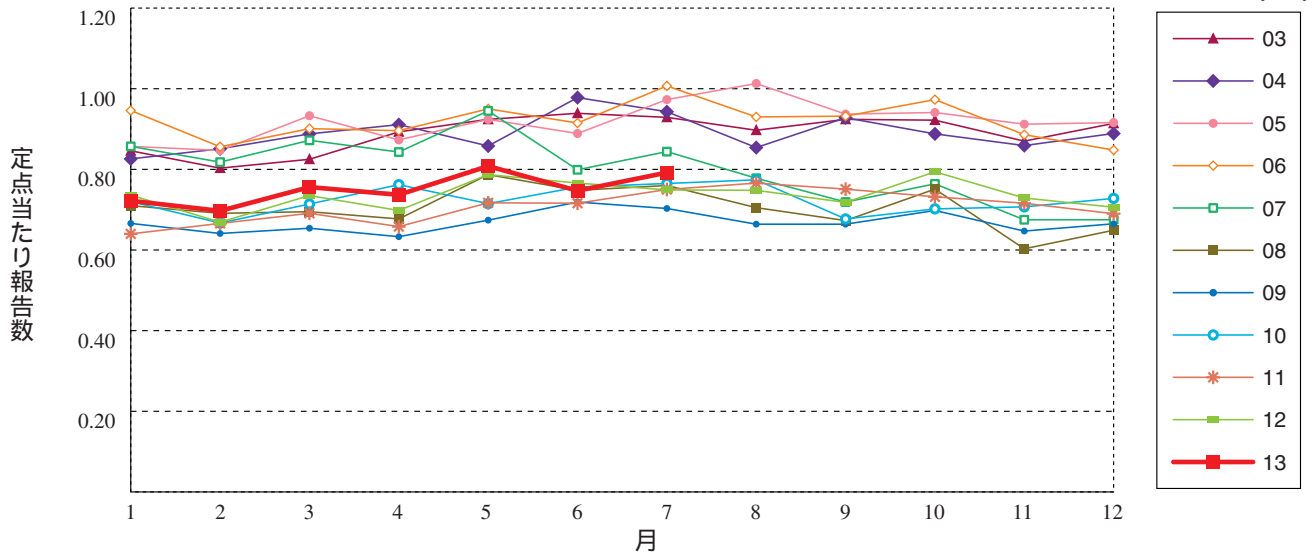
性器クラミジア感染症 (男性)



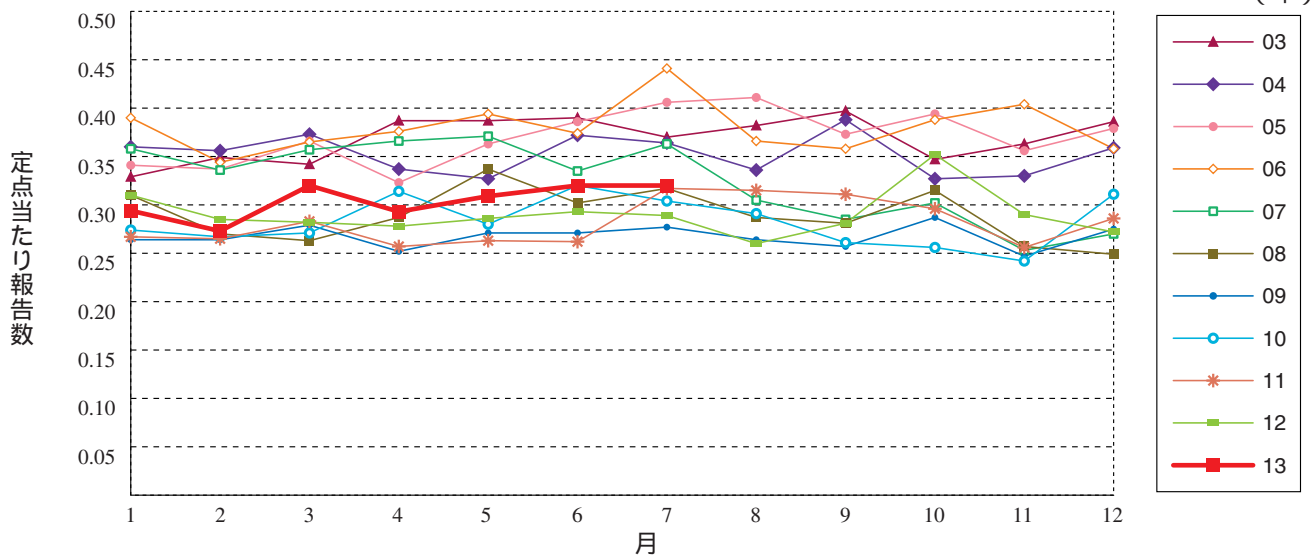
性器クラミジア感染症 (女性)



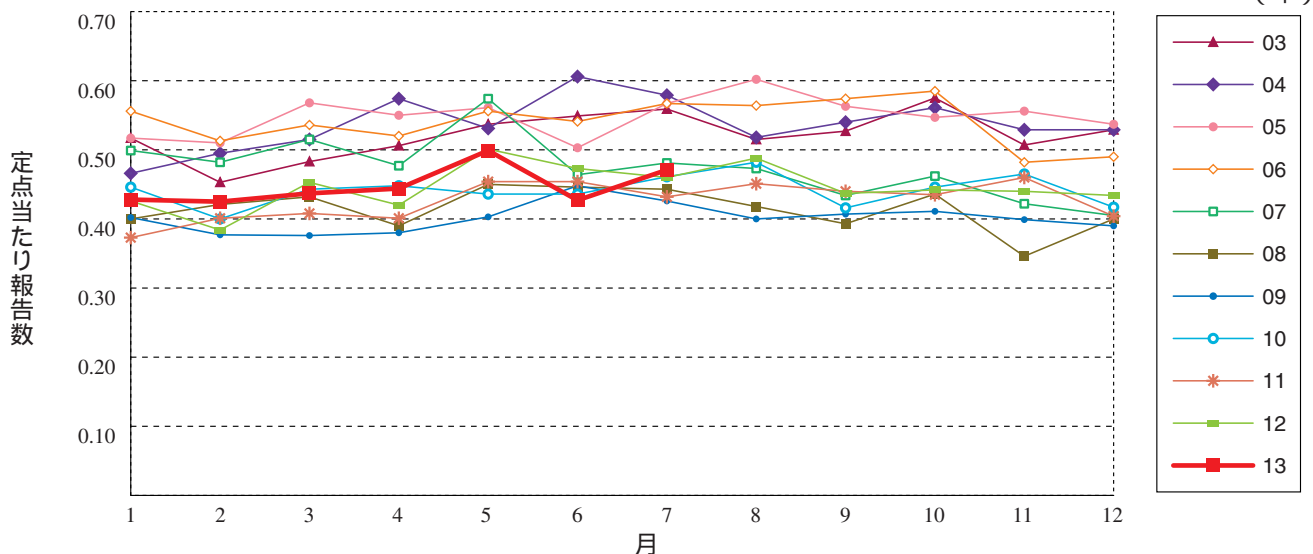
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



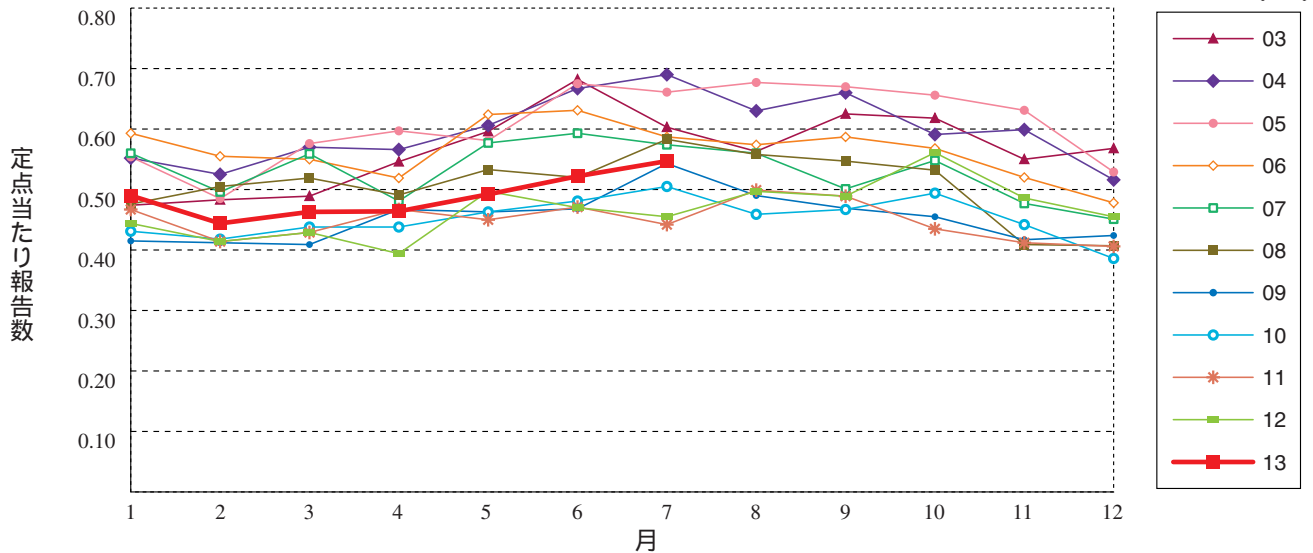
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



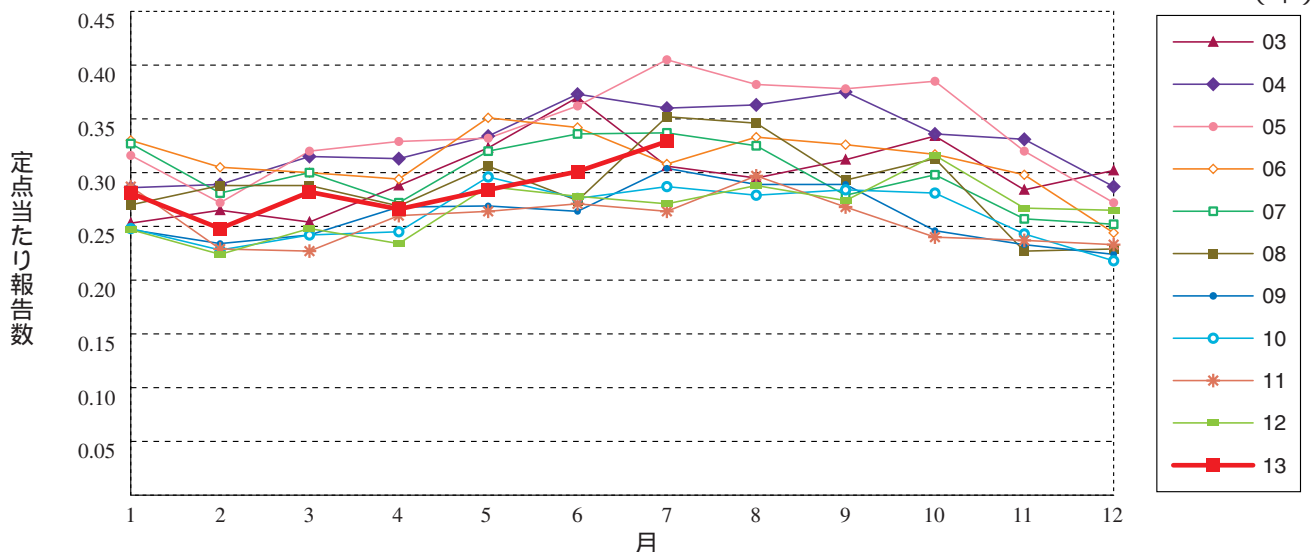
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



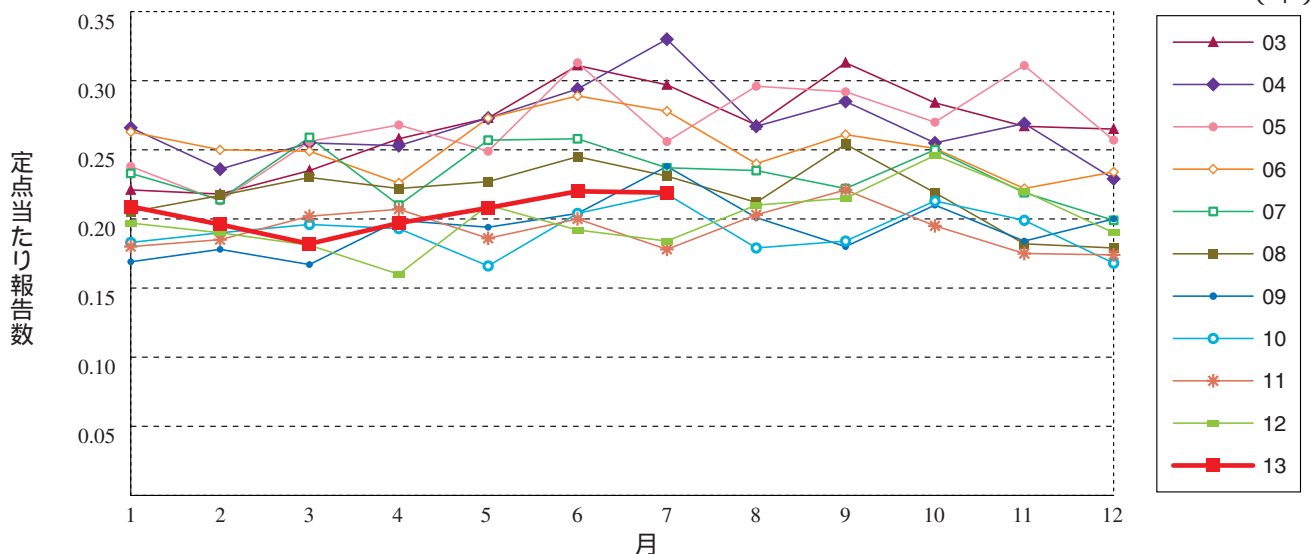
尖圭コンジローマ (総数)



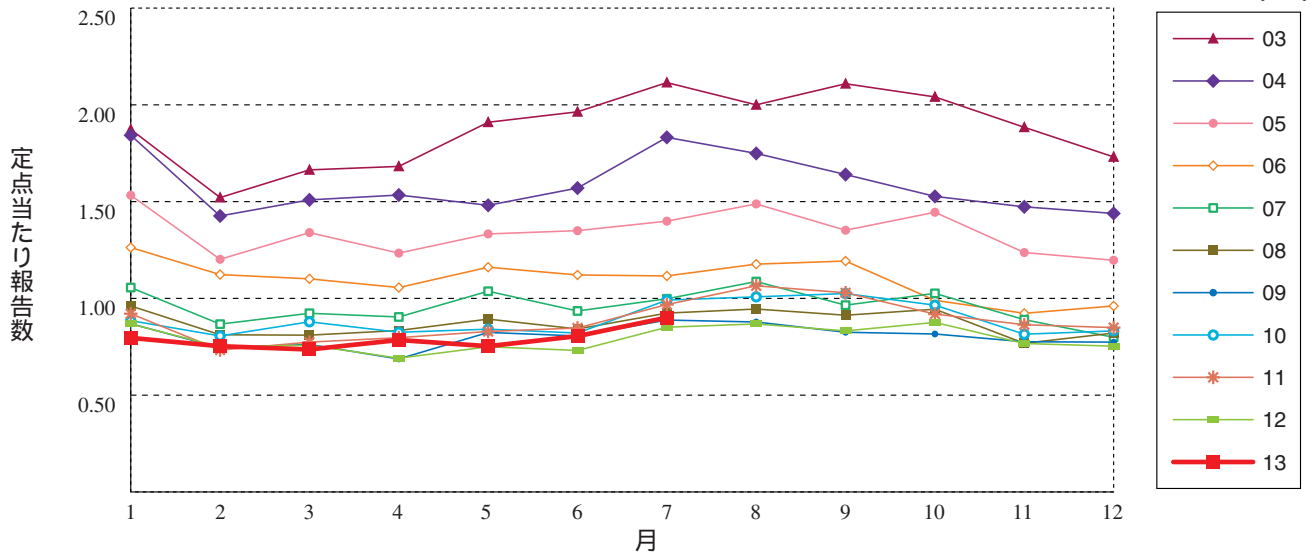
尖圭コンジローマ (男性)



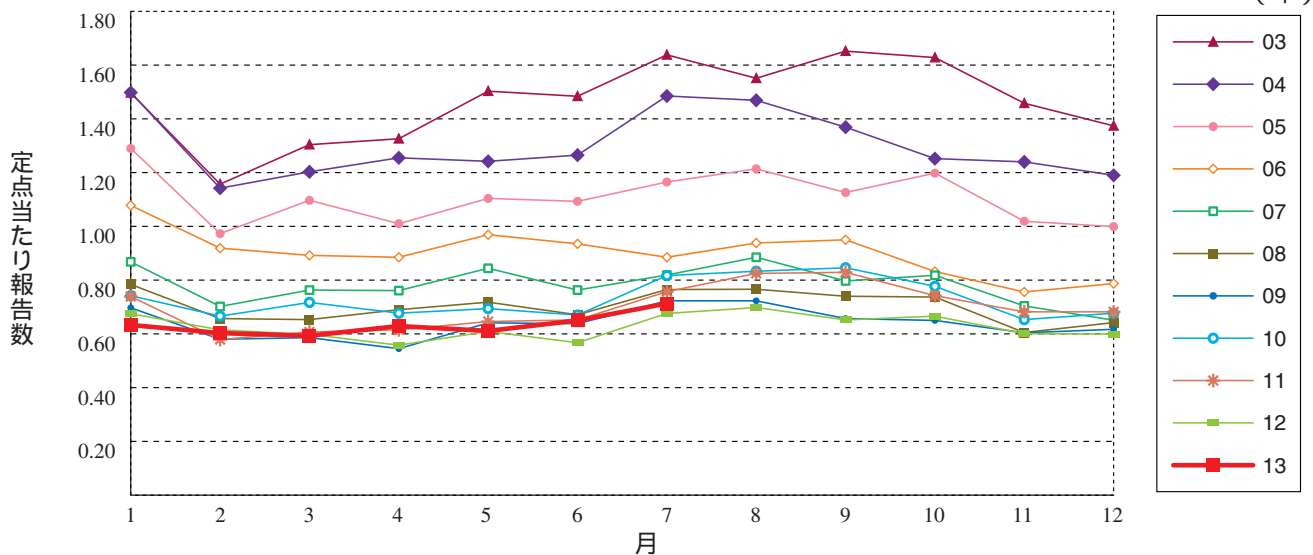
尖圭コンジローマ (女性)



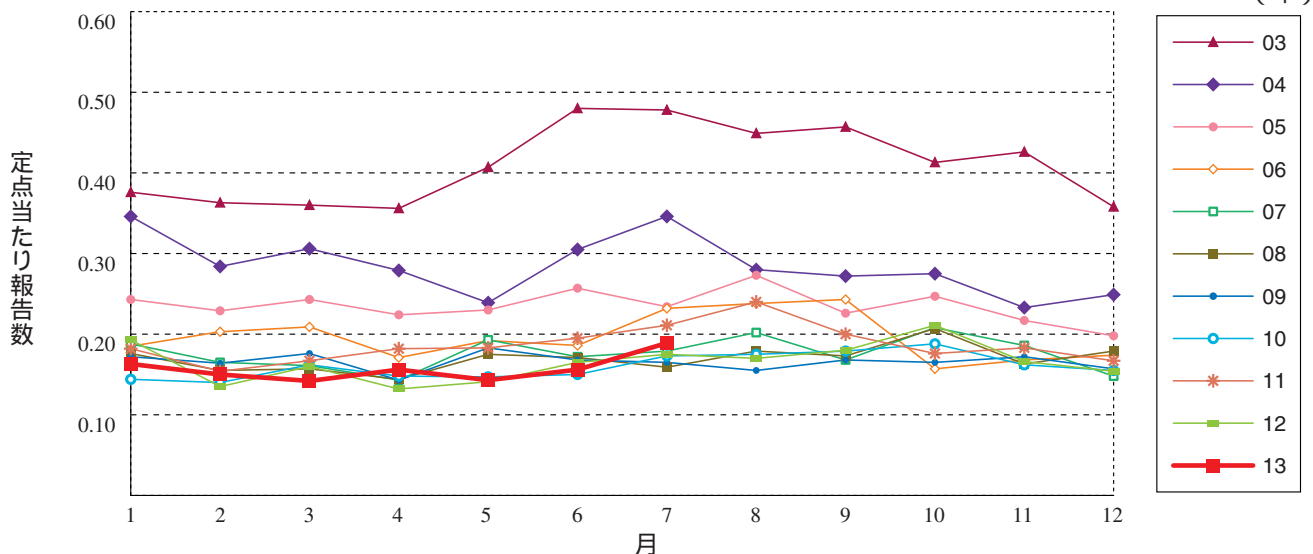
淋菌感染症 (総数)



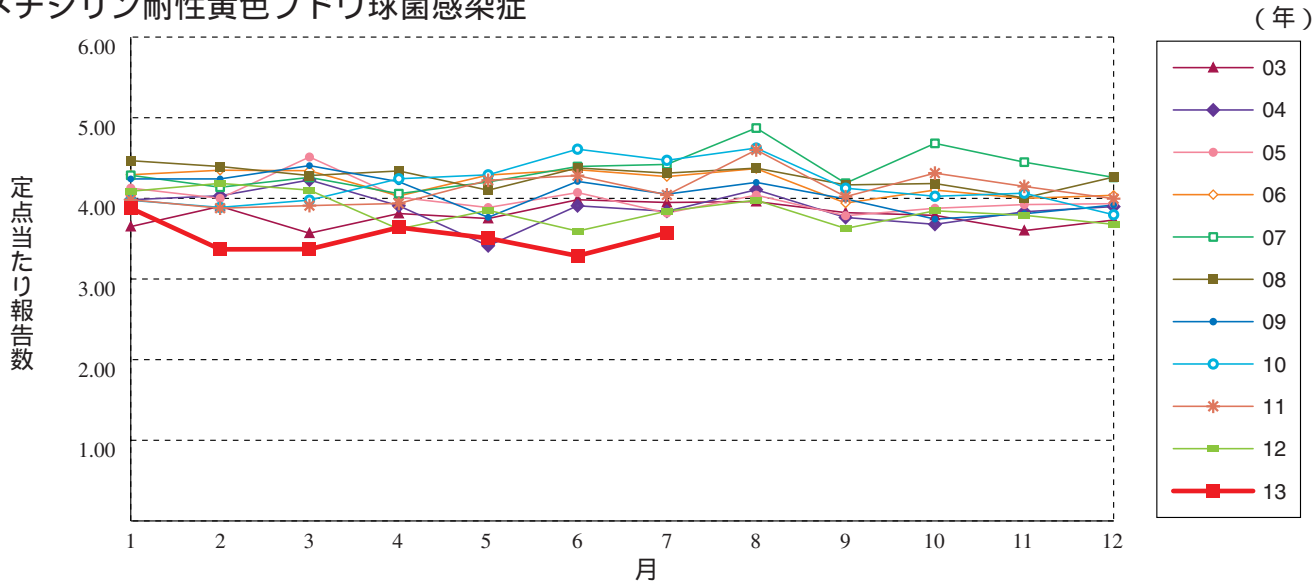
淋菌感染症 (男性)



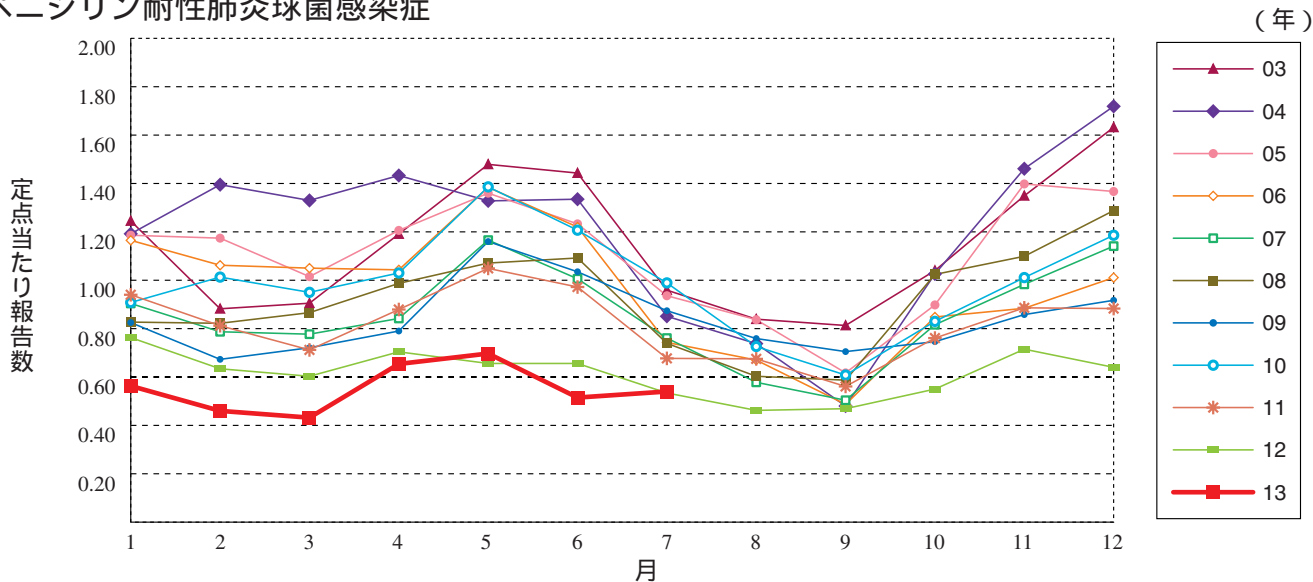
淋菌感染症 (女性)



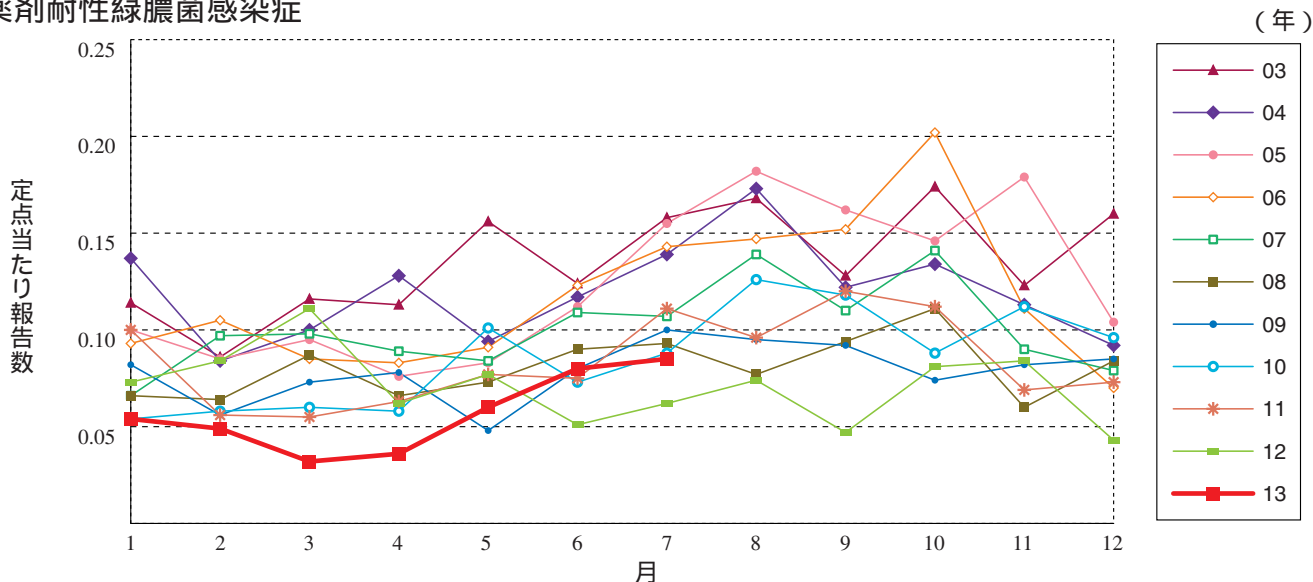
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

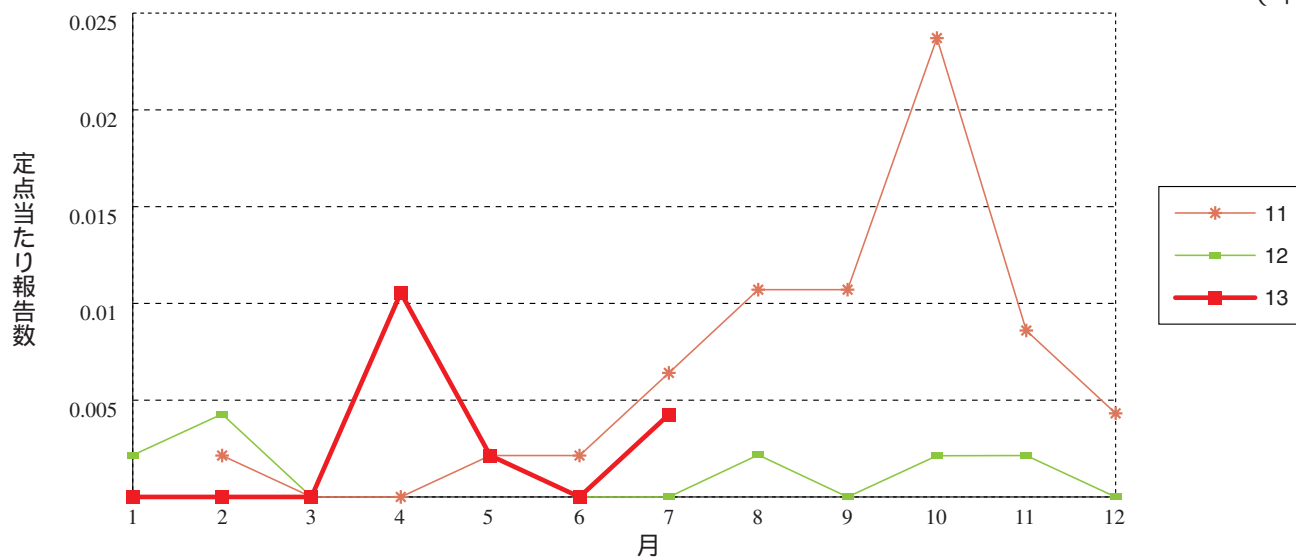


薬剤耐性緑膿菌感染症



薬剤耐性アシネトバクター感染症

(年)





7月のデータ

注) 8月12日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

2013年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2342	2.40	771	0.79	533	0.55	878	0.90	1679	3.57	254	0.54	40	0.09	2	0.00
北海道	132	3.22	23	0.56	19	0.46	28	0.68	41	1.95	-	-	1	0.05	-	-
青森県	35	2.69	9	0.69	8	0.62	10	0.77	3	0.50	-	-	-	-	-	-
岩手県	27	1.80	4	0.27	14	0.93	16	1.07	48	2.53	12	0.63	3	0.16	-	-
宮城県	38	2.24	22	1.29	19	1.12	23	1.35	39	3.25	10	0.83	2	0.17	-	-
秋田県	17	1.21	8	0.57	4	0.29	6	0.43	30	3.75	7	0.88	-	-	-	-
山形県	36	3.60	6	0.60	6	0.60	4	0.40	26	2.89	2	0.22	-	-	-	-
福島県	68	4.53	20	1.33	6	0.40	21	1.40	45	6.43	8	1.14	1	0.14	-	-
茨城県	84	3.82	14	0.64	8	0.36	16	0.73	20	1.54	-	-	2	0.15	-	-
栃木県	27	1.59	7	0.41	7	0.41	17	1.00	29	4.14	1	0.14	-	-	-	-
群馬県	79	3.29	15	0.63	14	0.58	22	0.92	16	2.00	4	0.50	2	0.25	-	-
埼玉県	159	2.79	41	0.72	35	0.61	61	1.07	12	1.20	2	0.20	-	-	-	-
千葉県	70	1.59	31	0.70	17	0.39	28	0.64	19	2.11	13	1.44	-	-	-	-
東京都	181	3.48	107	2.06	77	1.48	78	1.50	95	3.80	57	2.28	2	0.08	-	-
神奈川県	103	1.72	41	0.68	22	0.37	54	0.90	33	3.00	5	0.45	-	-	1	0.09
新潟県	31	2.07	6	0.40	8	0.53	22	1.47	78	6.00	8	0.62	1	0.08	-	-
富山県	9	0.90	7	0.70	3	0.30	8	0.80	14	2.80	8	1.60	2	0.40	-	-
石川県	18	1.80	8	0.80	2	0.20	11	1.10	22	4.40	1	0.20	-	-	-	-
福井県	5	1.00	7	1.40	3	0.60	4	0.80	33	5.50	5	0.83	-	-	-	-
山梨県	15	1.67	6	0.67	2	0.22	2	0.22	15	1.50	-	-	-	-	-	-
長野県	34	2.43	3	0.21	3	0.21	7	0.50	29	2.64	15	1.36	-	-	-	-
岐阜県	26	1.73	13	0.87	7	0.47	14	0.93	16	3.20	-	-	-	-	-	-
静岡県	60	2.00	16	0.53	3	0.10	8	0.27	34	3.40	4	0.40	1	0.10	-	-
愛知県	173	2.66	73	1.12	38	0.58	66	1.02	82	5.86	7	0.50	-	-	-	-
三重県	18	1.06	6	0.35	-	-	3	0.18	47	5.22	1	0.11	2	0.22	-	-
滋賀県	4	0.44	-	-	6	0.67	-	-	28	4.00	-	-	-	-	-	-
京都府	39	1.70	12	0.52	7	0.30	12	0.52	11	1.57	-	-	1	0.14	-	-
大阪府	207	3.23	62	0.97	64	1.00	92	1.44	88	4.89	14	0.78	4	0.22	-	-
兵庫県	98	2.13	23	0.50	17	0.37	26	0.57	38	3.45	2	0.18	-	-	-	-
奈良県	16	1.78	3	0.33	-	-	3	0.33	42	7.00	13	2.17	-	-	-	-
和歌山県	21	2.63	6	0.75	4	0.50	9	1.13	28	2.55	1	0.09	2	0.18	-	-
鳥取県	25	3.57	8	1.14	5	0.71	11	1.57	16	3.20	2	0.40	1	0.20	-	-
島根県	8	1.33	2	0.33	-	-	5	0.83	34	4.25	2	0.25	-	-	-	-
岡山県	37	2.18	9	0.53	7	0.41	21	1.24	19	3.80	-	-	-	-	-	-
広島県	54	2.35	21	0.91	22	0.96	24	1.04	118	5.62	19	0.90	4	0.19	1	0.05
山口県	27	2.25	19	1.58	16	1.33	11	0.92	38	4.22	7	0.78	1	0.11	-	-
徳島県	23	3.83	27	4.50	4	0.67	3	0.50	24	3.43	2	0.29	1	0.14	-	-
香川県	14	0.93	13	0.87	6	0.40	6	0.40	6	1.20	1	0.20	-	-	-	-
愛媛県	11	1.00	6	0.55	2	0.18	6	0.55	15	2.50	1	0.17	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	2	0.33	34	4.25	-	-	-	-	-	-
福岡県	139	3.76	28	0.76	23	0.62	50	1.35	22	1.69	-	-	-	-	-	-
佐賀県	12	1.71	6	0.86	2	0.29	7	1.00	23	3.83	-	-	-	-	-	-
長崎県	24	2.40	1	0.10	1	0.10	10	1.00	63	5.25	4	0.33	1	0.08	-	-
熊本県	49	3.06	16	1.00	11	0.69	17	1.06	30	2.00	5	0.33	-	-	-	-
大分県	10	1.00	6	0.60	3	0.30	1	0.10	67	6.09	3	0.27	4	0.36	-	-
宮崎県	27	2.08	4	0.31	1	0.08	11	0.85	41	5.86	-	-	1	0.14	-	-
鹿児島県	29	1.81	5	0.31	4	0.25	15	0.94	21	1.75	2	0.17	1	0.08	-	-
沖縄県	21	1.75	1	0.08	3	0.25	7	0.58	47	6.71	6	0.86	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2013年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1142	1.17	312	0.32	320	0.33	694	0.71	1035	2.20	160	0.34	25	0.05	2	0.00
北海道	32	0.78	4	0.10	8	0.20	14	0.34	24	1.14	-	-	1	0.05	-	-
青森県	13	1.00	2	0.15	7	0.54	9	0.69	2	0.33	-	-	-	-	-	-
岩手県	12	0.80	3	0.20	9	0.60	13	0.87	30	1.58	9	0.47	2	0.11	-	-
宮城県	15	0.88	11	0.65	14	0.82	16	0.94	27	2.25	9	0.75	2	0.17	-	-
秋田県	10	0.71	4	0.29	-	-	5	0.36	23	2.88	6	0.75	-	-	-	-
山形県	14	1.40	-	-	1	0.10	3	0.30	18	2.00	1	0.11	-	-	-	-
福島県	27	1.80	5	0.33	2	0.13	19	1.27	30	4.29	4	0.57	-	-	-	-
茨城県	29	1.32	4	0.18	2	0.09	7	0.32	11	0.85	-	-	2	0.15	-	-
栃木県	22	1.29	2	0.12	4	0.24	15	0.88	19	2.71	1	0.14	-	-	-	-
群馬県	50	2.08	2	0.08	8	0.33	20	0.83	13	1.63	3	0.38	1	0.13	-	-
埼玉県	76	1.33	19	0.33	20	0.35	48	0.84	5	0.50	2	0.20	-	-	-	-
千葉県	34	0.77	8	0.18	7	0.16	23	0.52	13	1.44	9	1.00	-	-	-	-
東京都	106	2.04	77	1.48	59	1.13	67	1.29	64	2.56	35	1.40	2	0.08	-	-
神奈川県	54	0.90	22	0.37	19	0.32	43	0.72	21	1.91	4	0.36	-	-	1	0.09
新潟県	24	1.60	2	0.13	7	0.47	22	1.47	49	3.77	4	0.31	1	0.08	-	-
富山県	7	0.70	-	-	2	0.20	6	0.60	6	1.20	5	1.00	-	-	-	-
石川県	9	0.90	3	0.30	2	0.20	11	1.10	15	3.00	1	0.20	-	-	-	-
福井県	3	0.60	2	0.40	1	0.20	2	0.40	18	3.00	4	0.67	-	-	-	-
山梨県	3	0.33	-	-	-	-	1	0.11	11	1.10	-	-	-	-	-	-
長野県	15	1.07	3	0.21	2	0.14	5	0.36	21	1.91	10	0.91	-	-	-	-
岐阜県	19	1.27	9	0.60	6	0.40	13	0.87	7	1.40	-	-	-	-	-	-
静岡県	18	0.60	5	0.17	1	0.03	6	0.20	22	2.20	-	-	1	0.10	-	-
愛知県	102	1.57	28	0.43	21	0.32	59	0.91	56	4.00	5	0.36	-	-	-	-
三重県	8	0.47	2	0.12	-	-	3	0.18	25	2.78	-	-	1	0.11	-	-
滋賀県	2	0.22	-	-	2	0.22	-	-	18	2.57	-	-	-	-	-	-
京都府	14	0.61	1	0.04	4	0.17	8	0.35	5	0.71	-	-	1	0.14	-	-
大阪府	87	1.36	31	0.48	34	0.53	67	1.05	54	3.00	8	0.44	3	0.17	-	-
兵庫県	46	1.00	11	0.24	15	0.33	22	0.48	22	2.00	1	0.09	-	-	-	-
奈良県	12	1.33	3	0.33	-	-	2	0.22	25	4.17	9	1.50	-	-	-	-
和歌山県	11	1.38	4	0.50	2	0.25	8	1.00	13	1.18	1	0.09	1	0.09	-	-
鳥取県	14	2.00	5	0.71	4	0.57	6	0.86	11	2.20	2	0.40	1	0.20	-	-
島根県	5	0.83	2	0.33	-	-	4	0.67	19	2.38	1	0.13	-	-	-	-
岡山県	12	0.71	2	0.12	4	0.24	13	0.76	15	3.00	-	-	-	-	-	-
広島県	28	1.22	4	0.17	10	0.43	21	0.91	72	3.43	13	0.62	1	0.05	1	0.05
山口県	10	0.83	2	0.17	8	0.67	7	0.58	24	2.67	3	0.33	1	0.11	-	-
徳島県	15	2.50	6	1.00	1	0.17	3	0.50	16	2.29	1	0.14	-	-	-	-
香川県	5	0.33	4	0.27	4	0.27	5	0.33	4	0.80	-	-	-	-	-	-
愛媛県	6	0.55	5	0.45	2	0.18	5	0.45	9	1.50	-	-	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	2	0.33	20	2.50	-	-	-	-	-	-
福岡県	88	2.38	4	0.11	14	0.38	42	1.14	16	1.23	-	-	-	-	-	-
佐賀県	11	1.57	1	0.14	1	0.14	6	0.86	12	2.00	-	-	-	-	-	-
長崎県	17	1.70	1	0.10	1	0.10	7	0.70	36	3.00	2	0.17	1	0.08	-	-
熊本県	17	1.06	8	0.50	6	0.38	14	0.88	17	1.13	2	0.13	-	-	-	-
大分県	7	0.70	1	0.10	2	0.20	1	0.10	38	3.45	1	0.09	2	0.18	-	-
宮崎県	15	1.15	-	-	1	0.08	10	0.77	22	3.14	-	-	1	0.14	-	-
鹿児島県	11	0.69	-	-	3	0.19	7	0.44	14	1.17	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	6	0.50	-	-	-	-	4	0.33	23	3.29	3	0.43	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2013年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1200	1.23	459	0.47	213	0.22	184	0.19	644	1.37	94	0.20	15	0.03	-	-
北海道	100	2.44	19	0.46	11	0.27	14	0.34	17	0.81	-	-	-	-	-	-
青森県	22	1.69	7	0.54	1	0.08	1	0.08	1	0.17	-	-	-	-	-	-
岩手県	15	1.00	1	0.07	5	0.33	3	0.20	18	0.95	3	0.16	1	0.05	-	-
宮城県	23	1.35	11	0.65	5	0.29	7	0.41	12	1.00	1	0.08	-	-	-	-
秋田県	7	0.50	4	0.29	4	0.29	1	0.07	7	0.88	1	0.13	-	-	-	-
山形県	22	2.20	6	0.60	5	0.50	1	0.10	8	0.89	1	0.11	-	-	-	-
福島県	41	2.73	15	1.00	4	0.27	2	0.13	15	2.14	4	0.57	1	0.14	-	-
茨城県	55	2.50	10	0.45	6	0.27	9	0.41	9	0.69	-	-	-	-	-	-
栃木県	5	0.29	5	0.29	3	0.18	2	0.12	10	1.43	-	-	-	-	-	-
群馬県	29	1.21	13	0.54	6	0.25	2	0.08	3	0.38	1	0.13	1	0.13	-	-
埼玉県	83	1.46	22	0.39	15	0.26	13	0.23	7	0.70	-	-	-	-	-	-
千葉県	36	0.82	23	0.52	10	0.23	5	0.11	6	0.67	4	0.44	-	-	-	-
東京都	75	1.44	30	0.58	18	0.35	11	0.21	31	1.24	22	0.88	-	-	-	-
神奈川県	49	0.82	19	0.32	3	0.05	11	0.18	12	1.09	1	0.09	-	-	-	-
新潟県	7	0.47	4	0.27	1	0.07	-	-	29	2.23	4	0.31	-	-	-	-
富山県	2	0.20	7	0.70	1	0.10	2	0.20	8	1.60	3	0.60	2	0.40	-	-
石川県	9	0.90	5	0.50	-	-	-	-	7	1.40	-	-	-	-	-	-
福井県	2	0.40	5	1.00	2	0.40	2	0.40	15	2.50	1	0.17	-	-	-	-
山梨県	12	1.33	6	0.67	2	0.22	1	0.11	4	0.40	-	-	-	-	-	-
長野県	19	1.36	-	-	1	0.07	2	0.14	8	0.73	5	0.45	-	-	-	-
岐阜県	7	0.47	4	0.27	1	0.07	1	0.07	9	1.80	-	-	-	-	-	-
静岡県	42	1.40	11	0.37	2	0.07	2	0.07	12	1.20	4	0.40	-	-	-	-
愛知県	71	1.09	45	0.69	17	0.26	7	0.11	26	1.86	2	0.14	-	-	-	-
三重県	10	0.59	4	0.24	-	-	-	-	22	2.44	1	0.11	1	0.11	-	-
滋賀県	2	0.22	-	-	4	0.44	-	-	10	1.43	-	-	-	-	-	-
京都府	25	1.09	11	0.48	3	0.13	4	0.17	6	0.86	-	-	-	-	-	-
大阪府	120	1.88	31	0.48	30	0.47	25	0.39	34	1.89	6	0.33	1	0.06	-	-
兵庫県	52	1.13	12	0.26	2	0.04	4	0.09	16	1.45	1	0.09	-	-	-	-
奈良県	4	0.44	-	-	-	-	1	0.11	17	2.83	4	0.67	-	-	-	-
和歌山県	10	1.25	2	0.25	2	0.25	1	0.13	15	1.36	-	-	1	0.09	-	-
鳥取県	11	1.57	3	0.43	1	0.14	5	0.71	5	1.00	-	-	-	-	-	-
島根県	3	0.50	-	-	-	-	1	0.17	15	1.88	1	0.13	-	-	-	-
岡山県	25	1.47	7	0.41	3	0.18	8	0.47	4	0.80	-	-	-	-	-	-
広島県	26	1.13	17	0.74	12	0.52	3	0.13	46	2.19	6	0.29	3	0.14	-	-
山口県	17	1.42	17	1.42	8	0.67	4	0.33	14	1.56	4	0.44	-	-	-	-
徳島県	8	1.33	21	3.50	3	0.50	-	-	8	1.14	1	0.14	1	0.14	-	-
香川県	9	0.60	9	0.60	2	0.13	1	0.07	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-
愛媛県	5	0.45	1	0.09	-	-	1	0.09	6	1.00	1	0.17	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	14	1.75	-	-	-	-	-	-
福岡県	51	1.38	24	0.65	9	0.24	8	0.22	6	0.46	-	-	-	-	-	-
佐賀県	1	0.14	5	0.71	1	0.14	1	0.14	11	1.83	-	-	-	-	-	-
長崎県	7	0.70	-	-	-	-	3	0.30	27	2.25	2	0.17	-	-	-	-
熊本県	32	2.00	8	0.50	5	0.31	3	0.19	13	0.87	3	0.20	-	-	-	-
大分県	3	0.30	5	0.50	1	0.10	-	-	29	2.64	2	0.18	2	0.18	-	-
宮崎県	12	0.92	4	0.31	-	-	1	0.08	19	2.71	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	18	1.13	5	0.31	1	0.06	8	0.50	7	0.58	1	0.08	1	0.08	-	-
沖縄県	15	1.25	1	0.08	3	0.25	3	0.25	24	3.43	3	0.43	-	-	-	-



33週のデータ

注) 表中の報告数は8月21日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年33週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	337	16693
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	467
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	200
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	130
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	219
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	116
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	148
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	213
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	305
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	207
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	157
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	786
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	788
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60	2482
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	1140
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	230
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	130
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	115
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	100
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	59
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	215
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	297
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	398
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	1165
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	201
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	178
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	389
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	1118
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	861
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	228
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	191
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	92
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	225
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	343
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	169
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	106
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	132
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	133
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	86
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	700
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	137
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	228
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	209
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	193
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	166
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	190
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	294

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年33週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		鳥インフルエンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	2	4	90	184	2019	-	39	-	35	1	83
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	63	-	-	-	-	-	16
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	35	-	-	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	64	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	67	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	19	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	28	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	27	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	26	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	28	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	59	-	1	-	-	-	4
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	14	123	-	3	-	1	-	4
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	77	-	5	-	1	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18	18	199	-	13	-	16	-	20
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	12	99	-	5	-	6	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	35	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	3	15	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	33	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	7	-	1	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5	46	-	-	-	1	-	5
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	36	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	52	-	1	-	-	-	4
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	13	93	-	1	-	2	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	47	-	1	-	1	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	7	31	-	2	-	2	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	14	57	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	8	89	-	3	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	15	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	43	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	1	2	3	35	-	-	-	1	1	1	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	23	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	155	-	2	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	40	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	29	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	48	-	1	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	17	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	36	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	51	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年33週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	95	-	12	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	2	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年33週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱			
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
総数	-	-	-	3	-	-	-	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
東京都	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1及びH7N9 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年33週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	142	11	131	-	-	-	-	-	-	1	63	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	2	2	12	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	1	5	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	4	1	3	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	15	-	2	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年33週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	27	-	-	-	7
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年33週

	リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメルバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	2	31	647	-	7	-	-	14	651	2	178	1	243
北海道	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	21	-	5	-	12	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	2	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	2	-	-	-	2	
宮城県	-	-	-	-	-	-	5	49	-	-	-	-	17	-	4	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	-	1	5	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	3	12	-	-	-	-	5	9	-	1	-	4
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	25	-	-	-	-	9	-	1	1	20	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	1	7	-	-	-	12
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	23	-	-	-	-	22	-	3	-	24	
千葉県	-	-	-	-	-	-	3	36	-	-	-	-	45	1	3	-	24	
東京都	-	-	-	-	-	1	-	45	-	1	-	-	1	128	-	49	-	32
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	33	-	1	-	-	63	-	12	-	9	
新潟県	-	-	-	-	-	-	2	16	-	1	-	-	12	-	1	-	9	
富山県	-	-	-	-	-	-	2	21	-	-	-	-	6	-	4	-	2	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	5	-	1	-	2	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	4	-	-	-	1	
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	1	3	-	2	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	1	21	-	-	-	-	12	-	5	-	3	
岐阜県	-	-	-	-	-	1	1	8	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	2	20	-	-	-	-	1	16	-	3	-	9
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	31	-	-	-	-	40	-	9	-	19	
三重県	-	-	-	-	-	-	2	9	-	-	-	-	4	-	3	-	2	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	1	-	-	-	3	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	14	-	7	-	2	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	38	-	-	-	-	3	64	1	17	-	19
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	23	-	-	-	-	29	-	7	-	1	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	6	-	2	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	4	-	2	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	1	-	-	8	-	6	-	4	
広島県	-	-	-	-	-	-	2	16	-	-	-	-	10	-	9	-	6	
山口県	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	2	-	-	-	1	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	1	30	-	5	-	7
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	7	-	3	-	6	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-	2	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	2	-	3	-	3	-

*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年33週

	クリプトスピリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	11	2	129	-	134	15	949	1	45	2	61	-	14	9	520	-	11
北海道	-	9	-	2	-	2	-	19	-	1	-	2	-	-	-	21	-	-
青森県	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	5	-	3	-	10	-	-	1	2	-	-	1	12	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	2	-	1	-	2	-	1	-	1	-	-	1	5	-	-
茨城県	-	-	-	3	-	5	-	16	-	-	-	4	-	-	-	16	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	2	1	11	-	-	-	1	-	-	-	15	-	-
埼玉県	-	-	-	7	-	5	-	26	-	1	-	1	-	1	-	26	-	-
千葉県	-	-	-	4	-	7	-	47	-	3	-	4	-	1	-	23	-	1
東京都	-	2	1	11	-	22	5	288	-	13	-	6	-	6	3	59	-	6
神奈川県	-	-	-	6	-	13	2	70	-	3	-	5	-	1	-	53	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	3	-	8	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-
富山県	-	-	-	1	-	6	-	3	-	-	-	3	-	-	1	7	-	-
石川県	-	-	-	4	-	2	-	6	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	4	-	12	-	1	-	-	-	-	-	12	-	-
岐阜県	-	-	-	6	-	2	-	12	-	1	-	1	-	-	-	15	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	6	-	28	-	1	-	2	-	-	-	11	-	-
愛知県	-	-	-	9	-	6	2	53	-	1	-	5	-	-	1	44	-	2
三重県	-	-	-	-	-	2	-	8	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	3	-	8	-	-	-	2	-	-	-	6	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
大阪府	-	-	1	9	-	6	3	126	1	3	-	1	-	1	2	22	-	1
兵庫県	-	-	-	8	-	10	-	36	-	5	-	3	-	-	-	23	-	-
奈良県	-	-	-	7	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-
和歌山県	-	-	-	4	-	-	-	8	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
岡山県	-	-	-	3	-	1	-	8	-	-	-	1	-	-	-	10	-	-
広島県	-	-	-	4	-	1	-	22	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
愛媛県	-	-	-	3	-	3	-	3	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	5	-	3	-	37	-	2	-	6	-	1	-	33	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	8	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	2	-	12	-	1	-	5	-	1	-	9	-	-

*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

**髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日をもって届出対象疾患から外れ、以後は侵襲性髄膜炎菌感染症に含まれることになります。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年33週

	梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風しん		麻しん		鳥インフル エンザ(H7N9)*		髄膜炎菌性 髄膜炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	25	743	2	82	-	-	1	37	61	13747	6	187	-	-	-	2
北海道	-	19	-	6	-	-	-	1	-	104	-	2	-	-	-	-
青森県	-	1	-	1	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	35	1	2	-	-	-	1	-	98	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
山形県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	13	-	1	-	-	-	-
福島県	-	8	-	3	-	-	-	-	-	33	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	10	-	5	-	-	-	1	-	117	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	5	-	2	-	-	-	-	1	47	-	1	-	-	-	-
群馬県	1	8	-	5	-	-	-	-	-	54	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	19	-	2	-	-	-	6	5	585	1	27	-	-	-	-
千葉県	3	32	-	4	-	-	-	1	3	690	-	21	-	-	-	-
東京都	9	254	-	3	-	-	1	7	16	3284	-	55	-	-	-	-
神奈川県	2	43	-	4	-	-	-	3	5	1607	2	29	-	-	-	1
新潟県	1	1	-	2	-	-	-	-	-	43	-	1	-	-	-	-
富山県	-	4	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	-	-	-	-
石川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
長野県	1	8	1	3	-	-	-	-	-	60	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	15	-	2	-	-	-	1	1	146	-	3	-	-	-	-
愛知県	1	32	-	-	-	-	-	6	2	318	-	8	-	-	-	-
三重県	-	4	-	-	-	-	-	-	1	92	-	4	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	2	120	1	1	-	-	-	-
京都府	-	6	-	2	-	-	-	-	4	310	-	5	-	-	-	-
大阪府	2	97	-	3	-	-	-	5	9	3082	1	17	-	-	-	1
兵庫県	-	27	-	2	-	-	-	-	2	1140	1	7	-	-	-	-
奈良県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	178	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	7	-	-	-	-	-	-	1	240	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	46	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	2	-	-	-	1	-	71	-	2	-	-	-	-
広島県	2	5	-	1	-	-	-	-	1	90	-	-	-	-	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	2	31	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-
香川県	-	14	-	-	-	-	-	-	-	33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-
高知県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	32	-	4	-	-	-	2	3	289	-	2	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	1	-	-	-	-	1	40	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	4	-	1	-	-	-	1	-	62	-	-	-	-	-	-
大分県	-	3	-	3	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	6	-	3	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	6	-	3	-	-	-	-	-	382	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	47	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年33週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	72	0.02	1281	1298	0.44	1636	0.55	6314	2.12	1649	0.55	15574	5.23	115	0.04	1317	0.44	
北海道	-	-	57	76	0.53	118	0.83	144	1.01	92	0.64	420	2.94	3	0.02	46	0.32	
青森県	-	-	15	3	0.07	17	0.41	30	0.73	33	0.80	221	5.39	5	0.12	22	0.54	
岩手県	-	-	6	1	0.03	19	0.49	53	1.36	42	1.08	283	7.26	-	-	13	0.33	
宮城県	-	-	25	11	0.19	35	0.60	96	1.66	31	0.53	278	4.79	10	0.17	31	0.53	
秋田県	-	-	10	8	0.24	12	0.35	57	1.68	31	0.91	182	5.35	2	0.06	10	0.29	
山形県	-	-	11	4	0.16	22	0.88	31	1.24	7	0.28	127	5.08	-	-	20	0.80	
福島県	1	0.01	39	12	0.27	21	0.47	48	1.07	47	1.04	452	10.04	1	0.02	28	0.62	
茨城県	-	-	16	22	0.29	83	1.11	261	3.48	42	0.56	436	5.81	-	-	19	0.25	
栃木県	-	-	6	4	0.08	10	0.21	26	0.54	16	0.33	305	6.35	-	-	13	0.27	
群馬県	-	-	1	10	0.20	41	0.80	95	1.86	21	0.41	271	5.31	1	0.02	16	0.31	
埼玉県	-	-	45	91	0.65	67	0.48	230	1.65	63	0.45	923	6.64	2	0.01	54	0.39	
千葉県	-	-	23	44	0.35	87	0.70	209	1.67	57	0.46	688	5.50	6	0.05	47	0.38	
東京都	2	0.01	89	93	0.47	141	0.71	342	1.73	106	0.54	1268	6.40	9	0.05	82	0.41	
神奈川県	1	0.00	40	31	0.21	34	0.23	251	1.70	68	0.46	782	5.28	15	0.10	59	0.40	
新潟県	-	-	38	11	0.18	35	0.57	59	0.97	31	0.51	871	14.28	9	0.15	28	0.46	
富山県	-	-	6	1	0.03	13	0.45	52	1.79	9	0.31	116	4.00	21	0.72	8	0.28	
石川県	-	-	-	13	0.45	24	0.83	46	1.59	4	0.14	197	6.79	-	-	12	0.41	
福井県	-	-	18	2	0.09	29	1.32	72	3.27	15	0.68	164	7.45	-	-	8	0.36	
山梨県	-	-	1	-	-	10	0.42	18	0.75	9	0.38	209	8.71	-	-	6	0.25	
長野県	3	0.04	2	12	0.23	25	0.48	84	1.62	26	0.50	471	9.06	-	-	17	0.33	
岐阜県	5	0.06	22	9	0.17	27	0.51	90	1.70	20	0.38	225	4.25	1	0.02	24	0.45	
静岡県	-	-	18	27	0.30	51	0.57	208	2.34	25	0.28	675	7.58	1	0.01	46	0.52	
愛知県	-	-	65	68	0.38	73	0.40	258	1.43	114	0.63	1028	5.68	9	0.05	50	0.28	
三重県	-	-	18	10	0.22	15	0.33	92	2.04	19	0.42	333	7.40	-	-	19	0.42	
滋賀県	-	-	-	5	0.16	13	0.41	87	2.72	19	0.59	175	5.47	-	-	16	0.50	
京都府	1	0.01	2	21	0.30	23	0.33	64	0.91	46	0.66	221	3.16	-	-	28	0.40	
大阪府	2	0.01	117	88	0.44	124	0.62	480	2.41	130	0.65	717	3.60	3	0.02	79	0.40	
兵庫県	-	-	27	28	0.22	44	0.34	316	2.47	57	0.45	687	5.37	2	0.02	48	0.38	
奈良県	-	-	4	11	0.32	7	0.21	48	1.41	15	0.44	126	3.71	-	-	10	0.29	
和歌山県	-	-	7	5	0.16	4	0.13	37	1.19	22	0.71	170	5.48	4	0.13	13	0.42	
鳥取県	1	0.03	7	15	0.79	19	1.00	44	2.32	13	0.68	84	4.42	-	-	6	0.32	
島根県	-	-	17	10	0.43	4	0.17	137	5.96	6	0.26	127	5.52	1	0.04	6	0.26	
岡山県	1	0.01	11	9	0.17	15	0.28	206	3.81	36	0.67	218	4.04	2	0.04	32	0.59	
広島県	-	-	51	64	0.90	59	0.83	187	2.63	22	0.31	220	3.10	-	-	32	0.45	
山口県	-	-	49	7	0.16	33	0.73	123	2.73	18	0.40	129	2.87	2	0.04	33	0.73	
徳島県	-	-	10	2	0.09	11	0.48	123	5.35	20	0.87	118	5.13	1	0.04	24	1.04	
香川県	-	-	2	11	0.38	6	0.21	82	2.83	17	0.59	213	7.34	-	-	17	0.59	
愛媛県	-	-	34	3	0.08	7	0.19	109	2.95	19	0.51	241	6.51	-	-	28	0.76	
高知県	-	-	5	7	0.23	13	0.43	54	1.80	21	0.70	195	6.50	-	-	17	0.57	
福岡県	5	0.03	138	80	0.67	68	0.57	370	3.08	69	0.58	204	1.70	1	0.01	59	0.49	
佐賀県	-	-	16	38	1.65	19	0.83	16	0.70	9	0.39	40	1.74	-	-	15	0.65	
長崎県	2	0.03	31	22	0.50	7	0.16	91	2.07	37	0.84	117	2.66	-	-	16	0.36	
熊本県	1	0.01	19	30	0.60	32	0.64	145	2.90	38	0.76	80	1.60	-	-	35	0.70	
大分県	-	-	2	83	2.31	23	0.64	268	7.44	29	0.81	83	2.31	-	-	28	0.78	
宮崎県	-	-	52	78	2.17	34	0.94	175	4.86	16	0.44	155	4.31	2	0.06	41	1.14	
鹿児島県	-	-	85	79	1.44	51	0.93	220	4.00	33	0.60	289	5.25	1	0.02	40	0.73	
沖縄県	47	0.81	24	39	1.15	11	0.32	80	2.35	29	0.85	40	1.18	1	0.03	16	0.47	

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年33週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	24	0.01	5467	1.84	646	0.22	8	0.01	400	0.61	13	0.03	40	0.09	210	0.45	16	0.03
北海道	1	0.01	202	1.41	13	0.09	-	-	9	0.31	-	-	-	-	8	0.35	-	-
青森県	-	-	152	3.71	22	0.54	1	0.09	2	0.18	-	-	-	-	10	1.67	-	-
岩手県	-	-	133	3.41	16	0.41	-	-	5	0.36	-	-	-	-	12	0.63	-	-
宮城県	-	-	151	2.60	16	0.28	-	-	-	-	-	-	1	0.08	21	1.75	-	-
秋田県	-	-	87	2.56	20	0.59	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.38	-	-
山形県	-	-	117	4.68	9	0.36	-	-	-	-	-	-	-	-	10	1.00	-	-
福島県	1	0.02	157	3.49	29	0.64	-	-	8	0.67	-	-	1	0.14	19	2.71	-	-
茨城県	-	-	101	1.35	5	0.07	-	-	10	0.59	-	-	1	0.08	4	0.31	-	-
栃木県	-	-	83	1.73	6	0.13	-	-	4	0.33	-	-	1	0.14	2	0.29	7	1.00
群馬県	-	-	86	1.69	8	0.16	-	-	9	0.64	-	-	-	-	2	0.25	-	-
埼玉県	2	0.01	156	1.12	34	0.24	-	-	16	0.43	-	-	3	0.30	8	0.80	-	-
千葉県	2	0.02	149	1.19	32	0.26	-	-	17	0.53	-	-	2	0.22	3	0.33	-	-
東京都	-	-	281	1.42	23	0.12	-	-	9	0.30	1	0.04	2	0.08	7	0.28	2	0.08
神奈川県	-	-	218	1.47	38	0.26	1	0.03	34	1.06	-	-	1	0.11	-	-	1	0.11
新潟県	-	-	342	5.61	6	0.10	1	0.10	5	0.50	-	-	-	-	2	0.15	3	0.23
富山県	-	-	79	2.72	1	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	9	1.80	-	-
石川県	-	-	69	2.38	4	0.14	-	-	2	0.29	-	-	-	-	5	1.00	-	-
福井県	-	-	56	2.55	41	1.86	-	-	2	0.67	2	0.33	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	23	0.96	6	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.30	-	-
長野県	-	-	168	3.23	2	0.04	-	-	19	1.73	-	-	-	-	7	0.64	-	-
岐阜県	-	-	128	2.42	21	0.40	-	-	7	0.64	-	-	-	-	1	0.20	-	-
静岡県	-	-	103	1.16	8	0.09	-	-	10	0.45	-	-	2	0.20	6	0.60	-	-
愛知県	3	0.02	296	1.64	37	0.20	-	-	8	0.24	-	-	-	-	13	1.00	1	0.08
三重県	1	0.02	136	3.02	15	0.33	-	-	3	0.25	-	-	1	0.11	-	-	-	-
滋賀県	-	-	56	1.75	2	0.06	-	-	13	1.63	1	0.14	-	-	-	-	1	0.14
京都府	-	-	81	1.16	13	0.19	1	0.06	5	0.29	-	-	-	-	-	-	1	0.14
大阪府	6	0.03	348	1.75	14	0.07	1	0.02	17	0.33	-	-	-	-	5	0.29	-	-
兵庫県	1	0.01	300	2.34	11	0.09	1	0.03	26	0.74	1	0.09	1	0.09	2	0.18	-	-
奈良県	-	-	36	1.06	7	0.21	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	98	3.16	4	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.55	-	-
鳥取県	-	-	27	1.42	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	47	2.04	2	0.09	-	-	-	-	1	0.13	3	0.38	2	0.25	-	-
岡山県	-	-	77	1.43	4	0.07	-	-	1	0.08	-	-	1	0.20	4	0.80	-	-
広島県	1	0.01	48	0.68	12	0.17	-	-	10	0.53	-	-	6	0.29	2	0.10	-	-
山口県	-	-	46	1.02	6	0.13	-	-	1	0.11	1	0.11	-	-	3	0.33	-	-
徳島県	-	-	65	2.83	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
香川県	-	-	82	2.83	2	0.07	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	45	1.22	7	0.19	-	-	10	1.25	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-
高知県	-	-	154	5.13	19	0.63	-	-	2	0.67	-	-	-	-	4	0.50	-	-
福岡県	3	0.03	97	0.81	70	0.58	-	-	21	0.81	1	0.08	3	0.23	3	0.23	-	-
佐賀県	1	0.04	9	0.39	9	0.39	-	-	3	0.75	-	-	-	-	10	1.67	-	-
長崎県	-	-	13	0.30	10	0.23	1	0.13	8	1.00	-	-	1	0.08	4	0.33	-	-
熊本県	1	0.02	66	1.32	5	0.10	-	-	12	1.33	1	0.07	3	0.20	-	-	-	-
大分県	-	-	70	1.94	15	0.42	-	-	3	0.60	1	0.09	-	-	2	0.18	-	-
宮崎県	-	-	94	2.61	6	0.17	-	-	45	7.50	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	106	1.93	11	0.20	-	-	5	0.71	2	0.17	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	1	0.03	29	0.85	5	0.15	1	0.10	36	3.60	1	0.14	4	0.57	7	1.00	-	-

報告数・疾病・都道府県別
 2013年33週

	インフルエンザ (入院患者)
	報告数
総 数	3
北海道	-
青森県	-
岩手県	-
宮城県	-
秋田県	-
山形県	-
福島県	1
茨城県	-
栃木県	-
群馬県	-
埼玉県	-
千葉県	-
東京都	-
神奈川県	-
新潟県	-
富山県	-
石川県	-
福井県	-
山梨県	-
長野県	-
岐阜県	-
静岡県	-
愛知県	-
三重県	-
滋賀県	-
京都府	-
大阪府	-
兵庫県	-
奈良県	-
和歌山県	-
鳥取県	-
島根県	-
岡山県	-
広島県	-
山口県	-
徳島県	-
香川県	-
愛媛県	-
高知県	-
福岡県	-
佐賀県	-
長崎県	-
熊本県	1
大分県	-
宮崎県	-
鹿児島県	-
沖縄県	1

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年33週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2013年33週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第15巻 第33号 2013年8月30日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 < 国立感染症研究所 感染症疫学センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。